

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-1	地域で大切にしている子育て環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	一般不妊治療費助成事業はいいことだと思います。	保険年金室	子ども医療費	不妊に悩む夫婦の一般不妊治療に要する経費の一部を助成しています。
2	予算を組む上で、例年通りのルーチンでは意味がない。より柔軟な対応ができるのは民間だが、消滅可能性地域に参入する事業者も子育て関連で内発的に始まる市民団体のようなものも見込めないのであれば、行政が多地域の先進的な行政サービスを模倣するでもいい。今は心の豊かさに価値を置いて行動する子育て世代が多い時代で、多少不便でも心の豊かさのある地域を居住地に選ぶ。この地域はそういう豊かさがあるので、これ以上子育て世代が流出しないようにすること、魅力を感じて来てくれる子育て世代が失望しないように受け皿を充実することに重きを置くこと良い。特に、観光地であるこの地域の働き方は土日祝に子どもを預かる所が必要なので、その休日保育の整備をすすめてはどうか。	健康子育て室	保育所一般管理費	土・日・祝日の保育については、要望があれば進めてまいります。保育士の確保の問題もあり、まずは町内で1保育所での休日保育を検討していきます。
3	放課後児童クラブの取り組みについて詳しく知りたいと思いました。充実とはどの程度のものなのかも知りたいです。	健康子育て室	放課後児童健全育成事業費	町内に2つの児童クラブがあり、入所希望者については全員が入所できています。支援員は、研修によるスキルアップや支援員会議を通じて、情報の共有をし、子どもたちに寄り添った支援を心がけています。また、うみっこ児童クラブを山海ふれあい会館から内海小学校へ移転します。
4	離島にも放課後の児童クラブ等があればいいなと思う。	健康子育て室	放課後児童健全育成事業費	小学校区に一つの児童クラブの設置が理想ですが、支援員の確保が難しく、今のところは現状の二つの児童クラブの充実を図っていきます。
5	小中一貫校を地域ごとに(師崎、豊浜、内海)地域ごとの特色を強く打ち出し、南知多町で教育を受けさせたいと思わせる。	学校教育課		教育委員会では、小学校は5地区に各1校、中学校は庁内に1校を基本的な方針としています。
6	廃校、廃園になる場所を生かした事が出来ないか。	企画財政課		令和3年度に「公共施設等総合管理計画」の見直しを実施し、公共施設マネジメントについて基本的な方向性を定めていきます。さらに、令和4年度以降に「公共施設再配置計画」の策定に着手し、より具体的な再編方針等を定めていく予定をしております。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-1	地域で大切にしている子育て環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
7	人口減少対策に最重点政策とする。	企画財政課		第7次総合計画では、令和30年時点で概ね人口1万人を維持するために①子育て支援と教育の充実②産業の活性化と雇用の確保③定住支援の3つを重点政策として事業を展開していきます。
8	子育てサービスの拡充はもちろんだが、その情報の提供や紹介を専門とする”子育てコンシェルジュ”部門を設置してはどうか。広く町民に認知させ、気軽に相談できる窓口とする。	健康子育て室	子育て支援センター・どんぐり園事業費	子育て支援センターでは、子育てについての相談を始め情報の提供なども行っています。
9	子ども医療費の不妊治療費に関して、全国的に妊娠できない夫婦は増えていて、治療による金の補助をすれば解決するとは思えない部分がある。お金を出すだけでなく、なぜ不妊なのか、その原因の解明を国がもっと力を入れてやってもらうように働きかけてほしい。糖質摂りすぎを改善したら妊娠できた例があったり、最前線では解決法が提示されていたりする。(TV(NHK)でも放送されていた)お金のばらまきは財政の不健康となり得るので長い目ではあるが「元を正す」方向にも向かってほしい。	保険年金室	子ども医療費	不妊の原因は様々であり、医学的なこともあります。また、医学的なことでなくても大変デリケートな内容です。治療を受けている病院で治療方針等の相談と合わせて行っていただく方がいいのではないかと考えます。また、愛知県では、専門医師やカウンセラーなどの専門家による無料相談窓口を設置していますので、ポスターを掲示し案内しています。
11	保育所に入所前の子育て中、美容院、歯医者など時間単位で気軽に預けられる半田市の子育て支援センターを利用していた。その時は町内でも一週間前の予約ではなく、そういったサービスがあれば良いと思っていました。	健康子育て室	保育所一般管理費	町内2つの保育所で一時保育を行っています。お子さんの受け入れについて保育体制を整えるために事前の申し出をしていただいております。
12	昨年、小学校、中学校の統合問題が出され、小学校の統合が決定されました。保育園から小学校は、子育ての最も重要な条件です。学校を廃止することにより、子育て生活が大きく変化せざるを得ません。父母や地域の皆さんは、もっと話し合いを継続することを望みました。	学校教育課		教育委員会では、小学校は、5地区に各1校、中学校は、町内に1校を基本的な方針としています。方針を決定していく中で、保護者や地域の皆様にご意見をいただきながら進めてまいりました。今後も皆様にご意見・ご要望をお聞きする機会を設け、よりよい学校環境を整備していきます。
13	保育、児童クラブは年齢や定員縛り、優先順位で入れない場合がある為、希望者は全員入れるようになると思います。	健康子育て室	保育所一般管理費、放課後児童健全育成事業費	保育所や児童クラブでは、施設の広さや保育士・支援員の体制などにより定員を決めています。そのため、定員を超えた場合には入所できない場合もありますので、ご理解をいただきたいと思います。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-1	地域で大切にしている子育て環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
14	自営業なので、妊娠出産したら働けず収入が激減してしまう。会社勤めであれば産休育休があるが、自営業者やフリーランスは妊娠出産期間の部分的な所得補償や出産交付金などが無いと急な収入減に対応できないため、出産に踏み切れない。	健康子育て室	児童福祉一般管理費	生まれたお子さん1人につき10万円のすくすく赤ちゃん子育て特別応援金をお支払いしています。
15	一時保育がクイックに利用できない。利用して欲しくなさそう。	健康子育て室	保育所一般管理費	11の回答に同じ
16	病児保育がない。美浜町は役場で病後保育があるが、それを南知多と協働させてもらえないか。	健康子育て室	保育所一般管理費	
17	土日が忙しい観光業も多く、農業漁業にも土日は無いのに、土日に預ける先がない。	健康子育て室	保育所一般管理費	2の回答に同じ
18	職員の方と接していると、「保育のサービスは有限で、受けられるのは限定した対象者だけ。対象者を絞って行政サービスを節約したい」と感じる。それが影響してなのか保育の現場も「保護者を甘やかさないように」というギスギスした空気を感じる。子育て政策に予算とマンパワーを割いてほしい。	健康子育て室	保育所一般管理費	保育の利用は保育を必要とする方に利用をしていただくのが大前提ですが、こちらの説明がそのように感じたのであれば大変申し訳ございません。子育て政策は町の重要施策でありますので、充実を図っていきます。
19	家にも小さい子供がいないので、触れ合う時がありません。あったら良いなと思います。	健康子育て室	保育所一般管理費	コロナウイルス感染拡大防止のため、保育所ではできるだけ外部の人と接触しないように気をつけています。コロナが落ち着いたら、地域の人たちとの触れ合いも考えていきたいと思っています。
22	特に子供を持つ世代に特化し、特別会計を計上し、マスコミ報道されるような先進的な、保・小・中の学生支援や世帯定住支援の推進に財政投入。	企画財政課		第7次総合計画では、子育て支援と教育の充実、産業の活性化と雇用の確保、定住支援という3つを重点政策と位置づけ推進していきます。
25	年のいった人たちに対しては現状と将来の生活と健康といったものを安心して暮らせるように整備していくことが大切だと思います。資産やお金があっても子供たちや家族がいない生活を不安とと思っている人がたくさんいると思います。そんな人たちに自治体や地域の人たちが助け合い生活状態をお互いに把握できると安心して暮らせるかと思っています。	企画財政課 (事務局回答)		子育て世代と高齢者や地域の方との交流は、重要な課題であると感じています。世代間交流等、多様な交流の機会が創出できるよう担当間の連携を強化してまいります。
26	子供は自然に減少してきたのだから仕方がない。今いる子供の環境整備はある程度の対応は必要だが、過剰にしないこと。	健康子育て室	保育所環境整備費	令和2年度に内海保育所の増築・外部改修工事、大井保育所の乳児室・トイレ改修工事を行いました。今後も修繕等が必要な所から対応していきます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-1	地域で大切にしている子育て環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
27	中学校が早く統合することを強く望みます。	学校教育課		教育委員会では、「未来を生きる子どもたちにとって、より望ましい教育環境を実現する」ことを最優先に考えています。そのために、一定程度の学校規模を保つように再編統合することで、中学生が様々な人との出会いをできるようにすることを基本的な考えとしていますので、中学校においては、令和10年4月までに1校を目指して進めていきます。
28	南知多町もファミリーサポートを導入してほしいです。	健康子育て室	保育所一般管理費	令和4年度よりファミリーサポート事業を開始する予定です。
29	子育て支援もですがその前に出生率が年々低くなっている原因に目を向けた方がいいと思います。移住しても特に得な事もないし、魅力がなければ地元の人にも離れるし、移住する人も来ないと思います。	まちづくり推進室		「得」と「魅力」は別物と考えます。将来イメージ「絆・選ばれる理由があるまち」を目指し、住民の皆さんと共に「得」と「魅力」を創出していきます。
30	子育て世代の移住者の受け入れをもっと積極的に行い、町からや他県から家族に来てもらって、人口増加させる。それで実際に住んでくれた移住者が、地域に溶け込みやすいように、移住者窓口を設けて、安心して生活が営める支援をすると良いと思う。	まちづくり推進室		本町が「選ばれる理由があるまち」になれるよう、地域の特性に応じた移住の在り方について、住民や関係する団体との連携を図りながら検討を進めます。また、移住交流、空家等対策総合窓口の設置、移住者コミュニティの支援について進めてまいります。
31	自営業の方が保育園に入ることができなかったと聞きました。子どもを見ながら自営業の仕事なんかできないです。もっと子育てしやすい町にしてください。	健康子育て室	保育所一般管理費	自営業だから入所できないということはありません。一定の要件を満たせば、自営業の方も入所することができます。
32	子育てサロンのような場所、相談できる場所があるといい。子どもが遊べる公園をもっと作ってほしい。	健康子育て室	子育て支援センター・どんぐり園事業費、児童遊園等整備事業費	子育て支援センターでは、親子での来所も可能で、子育てについての相談も行っています。町内には、18か所の公園と12か所の児童遊園がありますので、ホームページ等でお知らせしていきます。
33	親子とも自然に触れ合う機会が少ない。自然に触れ合うイベントや施設がほしい。未就園児とその親が遊んだり、学んだりする機会が少ない。公園、児童館、図書館、科学館、美術館、運動場を担う施設がほしい。	健康子育て室	児童遊園等整備事業費	現状の財政状況では、公園や児童館の新設は難しいと考えます。今後「公共施設再配置計画」により利用できる施設を検討していきます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-1	地域で大切にしている子育て環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
34	保育所は働く親への配慮が足りない。保護者の満足度は低い。利用者のニーズを汲み取り、満足度の高い保育ができれば、子育て世代の転入が期待できると思う。	健康子育て室	保育所一般管理費	保育所では、保護者の方ともお話をし、子どもたちのことを考えた保育を目指しています。よりコミュニケーションをとって、保護者の方にも納得していただける保育を行っていきたいと思います。
35	家が密集して建っており、道路が狭くて生活のしづらさを感じるので、区画整理ができないか。	建設課	都市計画一般管理費	区画整理は、道路が広くなるなど生活しやすくなりますが、所有土地の減少など土地所有者の負担も大きく、利害関係者との合意形成が必要となるなど、多くの課題があります。市街地の環境改善は市街地整備の方針ではありますが、どのようなまちにしていくか住民の皆さんからのご意見をいただきながら実現性を考えていきます。
36	高校生への支援を増やしてほしい。通学圏を考慮した交通手段を確保してほしい。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	高校生をはじめ住民だけでなく、観光客の利便性も考慮して海っ子バスを運行しています。電車など新たな交通手段の確保は困難ですが、海っ子バスの朝夕の通学・通勤などの時間帯のダイヤなどをさらに利用しやすいように検討してまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-2	次代の担い手を育む教育環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>世界や価値観や常識、教育やコミュニケーションのあり方まで大きく変化し変遷している過渡期において、予め「こうである」と決めて、数年後に実行…なんて、子どもたちにとっても適応力や創造性を高める機会を奪うことになりかねない。行政のあり方そのものも変えて、都度反映するような教育のカタチを検討してみてもどうか。例としては、各地区の小学校跡地などを復活(リノベーション)させ、「サテライト」として利用。ウェブ上で交流し、学び、高め合い、地区ごとのサテライトで地域の繋がりや地域の交流を産むなど。他に、地区ごとに保育所から中学、高齢者施設まで一体化した「サテライト」を整備。教師だけに頼らない、縦横の繋がりを生かして助け合う。地区を越えた繋がりはウェブネットワークで。ウェブでもかおを合わせながらの交流はもはやスタンダード。</p>	学校教育課		<p>現在各学校では、国のGIGAスクール構想に沿って、児童生徒1人1台タブレットの活用について、授業などに取り入れているところであります。今後、子どもたちがICTに触れる機会が多くなることによって、学校生活や、社会とのかかわり方も、変化がでてくると考えています。</p>
2	<p>学校給食にオーガニック野菜を取り入れる動きが契約まで漕ぎついたことを先日聞きました。とても良い取り組みに実現する日が待ち遠しいです。</p>	学校給食センター	賄材料費	<p>地産地消の推進と安全な給食提供の取り組みとして、令和3年度より南知多町産の有機野菜を学校給食に取り入れています。南知多町産の美味しい食材を学校給食で食べることにより、郷土に誇りをもてる子どもたちの育成に努めるとともに、栄養のバランスがとれた魅力ある食事内容とし、子どもたち自ら「食」のあり方を学ぶことができる「生きた教材としての給食」となるよう努めます。</p>
3	<p>学校は1ヶ所にまとめるではなく、各地区の学校を小規模整備。自然に減少しているのだから力を入れ過ぎないようにする。</p>	学校教育課		<p>教育委員会では、「未来を生きる子どもたちにとって、より望ましい教育環境を実現すること」を最優先に考えています。そのために、一定程度の学校規模を保つように再編統合することで、中学生が様々な人との出会いをできるようにすることを基本的な考えとしていますので、中学校においては、令和10年4月までに1校を目指して進めていきます。</p>
4	<p>社会性は家庭での教育、環境の影響が大きいと思う。使う教科書とか、教員の質などを重点的に力を入れてほしい。地元が廃れば伝える文化も無くなる。中学区単位で残すべきだ。</p>	学校教育課		<p>3の回答と同じ</p>

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-2	次代の担い手を育む教育環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
6	人数が少ない分、生徒、親、先生との距離感が近く、その点では満足しています。しかし、少人数のデメリットも多々感じており、統合は必要だと思えます。	学校教育課		3の回答と同じ
7	子どもたちに全国的に見ても豊かな地産品を持つ南知多町の農・漁業(特に農業)について、学ぶ機会を増やして欲しい。事業者に授業に来てもらって欲しい。	学校給食センター	学校給食運営費 賄材料費	栄養教諭による食育の授業では、南知多町産の食材を学校給食で使用しているアピールは子どもたちへの食育の中には取り入れています。 今後、学校給食での地産地消の推進の取り組みについて、南知多町産食材活用を増やして、事業者に食育の授業に来てもらうことも検討してまいります。
9	家庭で働いている親がいたら、学習支援などをして欲しい。習い事も限られる。	学校教育課		今後、1人1台タブレットを利用した学習ドリルなどの利用も検討していきます。
10	教育はとても重要で地域だけではなく国家全体の将来に対して非常に重要だと思えます。まずは学校を統地域共同生活者の一員をいうことと道徳の基本をつけ地元を愛せられるように育てて将来は地元に戻ってきて地域の産業を豊かにするように育てられればいいと思います。	学校教育課		南知多町では、育てたい児童生徒像を「郷土に誇りを持ち、心豊かに自ら学び、心身ともに健康でたくましい児童生徒」とし、それが実現できる教育環境を整えていきます。
11	基本施策1-1に続くもので、学校統合は、地域に住みたい、住み続けたい希望を閉ざすもので、慎重な討議が必要だと思えます。	学校教育課		南知多町では、育てたい児童生徒像を「郷土に誇りを持ち、心豊かに自ら学び、心身ともに健康でたくましい児童生徒」とし、それが実現できる教育環境を整えていきます。同時に、一定程度の学校規模を保つように再編統合することで、中学生が様々な人との出会いをできるようにすることを基本的な考えとしていますので、学校統合については、進めていきます。
12	岐阜市に不登校専門公立校が開校し40人の定員に対して120人が説明会に参加して話題だが、親のリモートワークが進む中で子供に合った学校を選んで移住したいと考える人は多い。南知多の豊かな自然環境で子育てしたい移住者を呼び込むだけでなく、こうした取り組みが「子供たちの多様な成長を応援できる」豊かな教育環境と町づくりに繋がる。大井小学校を利用して南知多も不登校専門特例校を作れないか。	学校教育課		大井小学校については、令和4年度は、地元区などの運動会や学校開放として運動場や体育館利用を考えています。令和5年度以降については、町全体の公共施設再配置計画の中で、大井小も含めてすべての町有施設利用について検討していきます。
15	毎回総合計画で人口減少の政策を掲げるが、ストップできてない、かけ声だけ。	企画財政課		日本全体で人口減少が進む中、本町が人口増に転じることは難しいと考えております。このような状況の中、人口ビジョンでは、令和30年時点で概ね1万人の人口を維持できるよう目標人口を定め、KGI(目標指標)として令和14年時点で維持すべき出生数を75人を設定しています。
17	地区の意識は高いが、積極的なアピールが不足している。もっと、きめ細かい勧誘やPRが大切だと思う。また、既存の組織ではなく、新しい組織を創造する必要がある。	企画財政課		令和3年度に行政機構の見直しを実施しました。今後も町民ニーズや社会情勢等を踏まえ、行財政マネジメントにおいて計画的に行政機構の見直しを実施して参ります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-2	次代の担い手を育む教育環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
18	とにかく、子ども達が安全な場所で、安心して学べる環境をまずは整えて欲しいです。	学校教育課		ご意見のとおり、子どもたちが安全で安心して学べる教育環境の整備を第一に考えています。そうした中で、学校施設の大部分が老朽化しているため、児童生徒数の減少を考えると、学校統合と統合校の新設を今後計画していきます。
19	少子高齢化が進み 南知多町はとても子供の人数が少ないです。保育園、学校等少ない人数で目が行き届くのはいいですが子供達の将来の為に保育園統合、小中一貫校にした方が良いと思います。	学校教育課		教育委員会では、小学校は、5地区に各1校、中学校は、町内に1校を基本的な方針としています。
20	人が減ってます。特に子どもが減ってます。この先も減ると思います。子どものいない学校を作らないでください。南知多に残る人が支えたいような学校にしてください。	学校教育課		南知多町では、育てたい児童生徒像を「郷土に誇りを持ち、心豊かに自ら学び、心身ともに健康でたくましい児童生徒」とし、それが実現できる教育環境を整えていきます。同時に、一定程度の学校規模を保つように再編統合することで、中学生が様々な人との出会いをできるようにすることを基本的な考えとしています。
21	不登校児の受け入れ先が、リフレッシュスクールだけではなく、これから廃校になっていく校舎なども利用して、新しい魅力的な形の(岐阜県の不登校児受け入れのための学校のような)学校を作り、そこもアピールポイントにして、町からの移住者を募る。大人が育てたい子ども像ではなく、子どもがなりたい大人像がある町になったらとても魅力的な町になる。	学校教育課		令和5年度以降、町全体の公共施設再配置計画の中で、町内すべての施設の利用について検討していきます。
22	楽しく豊かに働く大人がたくさんいる町。そのために、さまざまな項目が独立しているのではなく、保育園や学校の先生方の働く環境を充実させたり、働き先の漁業、農業、商工会、新規事業をしやすくするなど、すべての連携を測ることが重要だと思う。	企画財政課		第7次総合計画では、全ての部署が横断的に連携し、実施していくことが重要と考えております。そのため、「子育て支援と教育の充実」を重点政策の1つ目に掲げ、優先的に実施していくことを目指しています。
23	子供が通う中学校が、通学に一時間もかかるとしたら、そうまでしてこの地域に住みつけようとは思わない。この事によって、ますます人口は減ると思う。南知多町の皆が通いやすい学校を目指してほしい。	学校教育課		通学については、スクールバスの利用により、できる限り、通学時間を短縮する予定です。また最終的な統合校についても、町の真ん中である豊浜に新設校の建設を考えています。
24	中学を適正規模化するという概念自体がおかしい。いちばん大切なのは教育方針。その教育方針に叶う規模が適正規模だと思う。教育方針、地域性、子どもの個性によって、適正規模は違うはず。適正化するなら、その規模に見合った方針を打ち立てるべき。	学校教育課		南知多町では、育てたい児童生徒像を「郷土に誇りを持ち、心豊かに自ら学び、心身ともに健康でたくましい児童生徒」とし、それが実現できる教育環境を整えていきます。同時に、一定程度の学校規模を保つように再編統合することで、中学生が様々な人との出会いをできるようにすることを基本的な考えとしていますので、学校統合について、進めています。
26	少ない人数だからこそ、他の町より教育設備に投資してほしい。タブレットの導入など。	学校教育課		南知多町では、他市町なみにエアコン設置やタブレット導入とICT環境整備など教育設備に投資しているが、少規模校のため、一人あたりの経費にすると他市町に比べて投資額は、大きい。



町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-2	次代の担い手を育む教育環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
27	教育委員会や各学校が必要としている具体的な協力内容を発信してほしい			会議やアンケート結果など教育委員会の情報は、広報やホームページを通じて、随時発信しています。
28	子どもたちが町のために実現したいことを理解する。実現したいことが無いようなら、保護者、学校とともに子どもたちの実現したいことを創り出す支援をする。という考え方があっても良いと思う。(町を担わせる子どもを大人が育てる。)	学校教育課		南知多町では、育てたい児童生徒像を「郷土に誇りを持ち、心豊かに自ら学び、心身ともに健康でたくましい児童生徒」とし、家庭、学校、地域が連携して、実現できる環境を整えていきます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-3	生涯通じて取り組む健康づくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	地域での医療機関は地域の死活問題だと思います。知多厚生病院のような施設は絶対に欠かせないと思います。存続とIT化によって医師不足を解決して質の高い医療体制を知多半島全体で築いていけるとよいと思います。	健康子育て室	地域保健医療事業費	知多南部の救急医療を担う知多厚生病院は、地域に必要な医療機関であると町も認識しており、毎年、美浜町と同額の24,935千円を知多厚生病院運営費補助金として交付しています。
2	自分が糖尿病なので、若者に運動の必要性や暴飲暴食を控えるよう伝え生活習慣病の恐さをお知らせしてます。	健康子育て室	保健衛生一般管理費 保健事業費 健康診査費	日頃からの健康管理が大変重要であるため、けんこう南知多プランを推進し、健診受診率の向上を図りつつ、地域のニーズを捉えた健康教育を実施しています。
3	基本的な活動はしているが、もっと積極的なアピールが必要だ。広報でアピールするとともに、責任分担者が足で活動する地道な取り組みが不足している。ある団体に委嘱しているとか、任せているといった他人任せの姿勢が見られる。	健康子育て室	保健事業費	母子の教室、がん検診等の場において、また地域のニーズに沿った内容により各地区老人クラブに対して健康教育を実施しています。
4	コロナ対策など、町民の知りたい情報をもっと提供するべきだと思います。また、国保料が県下第1位で住民代表を含めた運営にするべきで、特に議員が入っている委員会などは、町民無視の運営で改善すべきです。	健康介護課	介護保険特別会計	令和3年度の南知多町の介護保険料は月額5,000円で、愛知県平均は5,325円。44保険者中、15番目に安い保険料となっております。
		保険年金室	国民健康保険特別会計	国民健康保険運営協議会には、被保険者を代表する者として、各区より推薦された住民が参加しています。
5	診療所は、1歳未満は診てくるだけで、島外に行かないといけない。	健康子育て室	離島診療所運営費	離島診療所については、離島診療所管理運営費補助金を交付し、運営しています。十分ではない医療資源の中ではありますが、島内に在住の皆様が安心していただける医療提供を目指してまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-3	生涯通じて取り組む健康づくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
6	近隣市町の医療機関とも提携して、予防接種なども行きやすくして欲しい。煩雑さをなくして欲しい	健康子育て室	地域保健医療事業費 予防接種事業費	第2次医療圏である知多半島内8医院における救急医療の連携、県内の広域予防接種事業等において他市町との連携を図っています。手続きの煩雑さを解消できるよう、近隣市町及び地元医師会との調整を図っていきます。
7	診療所(離島の場合)毎日居て行って頂きたい。曜日が決まったら、結局自分たちで救急の場合行かなければならない。	健康子育て室	離島診療所運営費	離島診療所については、離島診療所管理運営費補助金を交付し、運営しています。離島における救急体制については、地元消防団や海上タクシー事業者の協力の下、患者を速やかに救急搬送できるよう備えています。
8	国保料金引き下げ。	保険年金室	国民健康保険特別会計	医療費が増加傾向にあるため、国保税の削減は困難。医療費削減のため、健診、保健指導、人間ドック助成などを行い、医療費削減に努めています
9	他がやっている良いことはどんどん取り入れていくべき	健康子育て室		近隣市町を始めとした先進地の情報を収集し、事務及び事業の改善に努めてまいります。
11	仕事で、診療時間内に間に合わず受診できない事がほとんどです。緊急性も無いため夜間救急外来に行くのもためらってしまいます。診療時間がもう少し長く、気軽に受診出来るといいです。	健康子育て室	地域保健医療事業費	地元医師会との意見交換の材料として、意見を頂戴しました。
13	今後、地域の医療施設が減っていかないか、心配。今まで頼りにしていた、知多厚生も規模が縮小しており、不安に感じる。大岩医院のように、月に数回でも皮膚科の先生がくるなど、専門の先生がきてもらえるとうれしいです。	健康子育て室	地域保健医療事業費	今後も地元医師会と情報共有及び連携を図り、より良い医療が提供できるよう努めてまいります。
14	半田市や美浜町など知多半島南部の市町としっかり連携して欲しい。	健康子育て室	地域保健医療事業費 予防接種事業費	第2次医療圏である知多半島内8医院における救急医療の連携、県内の広域予防接種事業等において他市町との連携を図っています。
16	たばこのマナーなどまだまだ。	健康子育て室	保健衛生一般管理費	けんこう南知多プランの重点目標の一つである「たばこ・アルコール」について、広報や町公式ホームページ等を通じて引き続き普及啓発に努めてまいります。
17	健康づくりは、住民の意識改革が必要だと思います。大変ですが。。	健康子育て室	保健衛生一般管理費 保健事業費	けんこう南知多プラン推進のための普及啓発、地域のニーズを捉えた健康教育の実施により、今後も住民の意識改革を目指して取り組んでまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-4	個性を活かす障がい者福祉			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
4	先日の日経で北九州市にあるサンアクアTOTOが紹介されていたが、障がいを持っていても仕事への働き甲斐や自負心を醸成できるような場所が増えればいいと思う。	住民福祉課	障害者総合支援事業	日中活動の場、やりがいを感じられる場として、就労継続支援(A型・B型)の事業所の情報提供に努めていきます。
7	どのようなサービスや助成があるのか、問い合わせしないと分からない。サービスや助成の対象のことで申請前に済んでしまった事は対象外になってしまうので、もっと分かりやすく利用できるように周知が必要だと思えます。	住民福祉課	障害者総合支援事業	一般的なサービスについては広報・ホームページ等でお知らせしております。利用される方々の状況により対象となるサービスが異なるため複雑多岐に渡る場合には、窓口にお問い合わせをお願いします。
8	ご時世、精神障害者への支援も充実してあげてほしいです。	保険年金室	精神障害者医療費 後期高齢者福祉医療費	障害者総合支援法による自立支援医療(精神通院)の自己負担額を助成している。 精神障害者保健福祉手帳1・2級の方などを対象に保険診療の自己負担額を助成している。
9	グループホームなどの施設が少ない。障がいのある人が親に頼らず働いて自立できるようにすべき。	住民福祉課	障害者総合支援事業	グループホームは町内に5か所あり、町内の方が町外のグループホームを利用することも出来ます。グループホームに入居している方の中には、就労継続支援(A型・B型)事業所を利用し就労に向けた訓練を行っている方もみえます。
10	障害者を支援する施設が存在していることすら一般の人にはあまり知られていない。どんなことをしているのか、その充実度を町内外に知ってもらえれば、人口増につながると思う。	住民福祉課	障害者総合支援事業	南知多町第2次障がい者計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画を策定し、その中に障がいのある方に行ったアンケート調査結果、障がい者施策、町内サービス事業所一覧等掲載しており、ホームページでもご覧いただけます。
11	すいせんひろばの立地場所が住宅地から離れすぎている。関係者以外が行く機会がない。南知多町にはすいせんひろばがある事、障害者がいる事を発信し、知ってもらうことが必要ではないか。	住民福祉課	障害者総合支援事業	今年度はコロナにより開催できませんが、すいせんひろば秋まつりを通して障がいのある方と地域住民の交流を図っています。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-5	安心して住み続けられる長寿社会			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	現代、高齢者といっても60代、70代はお元気です。リタイアされた方々が、地域のためや、人を助けるというシルバー人材派遣の活動を広げてはどうでしょうか。	健康介護課	高齢者福祉団体助成事業費	シルバー人材センターとは日頃から連携しており、事業についての協議等も行っています。
2	子育てと同様に、相談先として分かりやすい窓口を設置してほしい。	健康介護課	介護保険特別会計	地域包括支援センター(高齢者あんしん相談室)を役場内に設置し、高齢者の方の身近な相談窓口として、相談事業、介護予防事業等を行っています。
3	個人的な事ですが、父の老人会、他の方の提出資料を今年作りました。70代の方だとパソコンが使えない方も多く、助成金をいただく資料作成も大変だと思いました。もう少し簡素化できると良いと思います。	健康介護課	高齢者福祉団体助成事業費	県の補助金も関係しているため、必要な項目を記載いただかなければなりません。毎年、書類作成の支援を実施しています。
4	寿命は必ずつきるし、お年寄りの健康はある程度でしか維持できないと思うのでまずはいかにしたら安心できる社会を構築できるかが問題だと思います。不安や不便を取り除けることをアンケートにとって実施してみたらなにか見えてくるように思います。	健康介護課	老人福祉一般管理費	3年に1度、高齢者の方へアンケート調査を実施しています。
6	日々の病院・買い物など、足がなくて行けない一人暮らしのお年寄りを助ける手立てを！ワクチン接種でも、一人暮らしで足のない方は置き去り、バスやタクシーを出すなど手だてを取って欲しい。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	バスの路線については、タウンミーティングなどで利用者の意見を聞きつつ、みなさんが利用しやすいバスを目指していきます。また、ワクチン接種につきましては、集団接種会場である町総合体育館の前にバス停を移設し利便性の向上を図りました。
7	活動をしていても、役場関係者との交流はない。役場の人は、どこまで地区に入り込んでいるのか疑問だ。現場を見てほしい。	健康介護課	介護保険特別会計	地域包括支援センターや町保健師、社会福祉協議会が地域でのサロンや百歳体操の支援を実施している。
8	高齢者、子どもの見守り学習支援はすごくしてほしい。	健康介護課		現在は高齢者が子供の学習支援を行う機会は無いが、両者にとってメリットある交流の機会を作りたいと考えます。
9	子供とお年寄りが交流できる場があれば良いと思う。	健康介護課		現在は子供とお年寄りが交流できる場は無いが、両者にとってメリットある交流の機会を作りたいと考えます。
11	老人クラブの役員が地域で一番忙しそうです。役員を決めるのが一苦労だそうです。さっと集まって済んだら即解散できる除草作業のボランティア活動もいいのでは。	健康介護課	高齢者福祉団体助成事業費	多様な社会活動を通じ老後の生活を豊かなものとするためにも、活気ある老人クラブの存続が望ましい。
12	各地区で実情は異なるが私の地区では、高齢者(65才以上)の女性はカラオケ・グラウンドゴルフ・太極拳等積極的に活動しているが男性は朝・夕の散歩くらいである。	健康介護課		介護予防にもつながる活動であり、男性も積極的に参加してもらうための啓発が必要と考えます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-5	安心して住み続けられる長寿社会			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
13	男性も活動してみたいと思える、アイデアを発信出来る人材を望む。	健康介護課		老人クラブの役員は男性も多く、様々なアイデアと一緒に検討する機会を作りたいと考えます。
15	年金暮らしのお年寄りが、安心して暮らせる生活支援があると良いと思う。	健康介護課		「ミーンナ助けあい隊」という困りごとを抱える高齢者の方へ、地域の有償ボランティアの方が支援をする、住民同士の支えあいの仕組みが、令和3年2月からスタートしました。
16	海っ子バスのバス停は、たとえ乗る人が少なくとも要望があればその地域に作るべきです。そのための地域バスのはずです。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	バス停の設置につきましては、警察や道路管理者などと協議をし、法で定められた協議会にて承認を受ける必要があり、どこにでも設置できるわけではありません。要望はタウンミーティングなどでいただければと思います。
17	予算事業の内容の認知度が低いと思う。将来、どんなサービスが受けられるのかわかれば、若年層の安心感につながると思う。	健康介護課		町ホームページでの掲載の他、パンフレットを作成しているが、若年層への直接的な周知は実施できていない。
18	高齢化率が高いことを理由にDXを躊躇すべきでは無い。デジタル格差を減らすことに着目するのではなく、デジタルの利便性を伝えることに注力すべきと考える。	健康介護課		令和3年度、65歳以上の方を対象にタブレットモニターを募り、タブレットの使い方を教えながら、タブレットを活用した介護予防事業を実験的に実施しています。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり		
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業	対応・現状
1	町内危険箇所の把握を、古いデータを毎年見更新するのではなく、毎年見回りをして住民の声をもとに町内の安全を守っていただきたい。	まちづくり推進室	町民の皆様にご協力いただき、地域に危険を及ぼす特定空家等の把握に努めておりますので、引き続き、町民の皆様と協力しながら空き家対策を進めてまいります。
2	県には森と緑づくり税等があって、行政で独自の取り組みを提案しても要綱通りであれば交付金で実行したり整備したりできる。提案し新たな業務として遂行できるような余裕のある職員がいないのではないか？自然を求めて、学びを求めて観光に来る人たちを気持ち良く受け入れる場所がほとんどない。もったいない！様々な交付金や補助金もあり、自然公園地域でもある。太陽光発電の乱開発に何の手を打てないまま景観を損ねて行くくらいならば、多少荒れた里山でも、手入れをし、公園化し、町(行政)で管理しても良いのではないかと。事例ならばある。きっと、働き盛りの子育て世代を招き入れるにはこういった一見子育てと関係なさそうな取り組みが大きく影響すると当事者世代は思う。	企画財政課	行財政マネジメントにおいて、組織的な検討体制を構築し、特定財源の充実確保を目指し、国県補助金等の活用を推進しております。有利な交付金等の獲得し、より効果的な事業実施の推進に努めます。
5	各地区も空き家対策で苦慮しているので、空き家リホームプロゼクトを企画する	まちづくり推進室	地域に危険を及ぼす特定空家等の所有者による除却や大規模改修の促進、空き家バンクの取り組みなど特定空家等を増やさないため利活用の促進について、安全安心な生活を送るために地域の皆様、民間企業、大学などと進めてまいります。
6	ウォーキングコースの開発。	健康子育て室	「けんこう南知多プラン」ワーキンググループの令和2年度の取組みとして各地区のウォーキングマップを更新し、住民の皆様がより活用しやすいようリニューアルしました。町ホームページと広報で紹介していますが、今後も皆様にとって身近で利用しやすいマップとなりますよう周知に努めてまいります。
7	建築学科のある大学の学生ゼミでリホームする空き家を提供し実技を体験し完成させる。	まちづくり推進室	1-6-5と同じ
8	各地区で1軒をリホームしてコンテストして各大学競わせる(メディアに発信)。	まちづくり推進室	1-6-5と同じ

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
9	コロナ禍で屋内より、屋外に目を向けるという意味で自然に触れ合う事は大切だと思う。美しい自然は観光へもつながるのでは。	産業振興課 まちづくり推進室		コロナ禍によって観光客のニーズが団体旅行から家族等の小単位での観光にシフトしているのは感じており、農業体験や南知多町の山野に多く咲いている水仙などの山野草にも観光的要素、価値が見出せるよう検討します。なお、南知多町のコロナ禍における新たな農業体験については、令和3年度中に官民連携事業としてPVを作成し、情報の発信をおこないます。
10	建前は自然に囲まれた生活だが、現代人としての便利な暮らしは手放したくないという本音は存在する。例えばwi-fiの整備。ワーケーションにはもちろん田舎暮らしをSNSにアップするにも必須。未整備の旅館ホテルや商業施設などに補助金を出すべき(美浜町はすでにしています！)	産業振興課 まちづくり推進室		隣的美浜町と比較しても本町は旅館・ホテル等の宿泊施設数は圧倒的に多いことから、wi-fiの整備に対する補助金は実施しておりませんが、ワーケーションやコワーキングスペースの設置にはwi-fiの整備が必要不可欠となることから、国の整備事業を活用しながら検討をしていきます。
11	整備された観光地が増えると良いと思う。貝がら公園など。	産業振興課		本町の観光施設につきましては、建築から50年程度経過した施設が多く存在することから、令和2年度作成の南知多町観光施設等個別長寿命化計画により、国等からの支援を受けつつ整備を進めます。
12	移住も必要だが、自分の住む町の魅力を知って、若い人が定住することがとても大切。嫁や婿を連れてくる。都会からのリターン。	まちづくり推進室？		将来イメージ「絆・選ばれる理由があるまち」を目指し、住民の皆さんと共に「魅力」の再発見と発信をしていきます。
13	町の自然もずいぶんと破壊されて無残になっていますがまだ残っている自然を活かして漁協を連携して海の自然や生物を大切に保存することが重要かと思えます。			自然の保存と併せて活用についても関係機関と連携して取組んでいきます。
15	移住者を受け入れようとする町(職員)の意欲がみられない。本心受け入れたいと思っているのか疑問である。町が真剣になれば、町民もついてくるはず。	まちづくり推進室		本町が「選ばれる理由があるまち」になれるよう、地域の特性に応じた移住の在り方について、住民や関係する団体との連携を図りながら検討を進めます。そのためには、まず、職員一人一人が「自分がまちをつくっている」という実感を持ち、その想いを住民のみなさんと共有できるよう、総合計画の基本理念に基づき、まちづくりを進めていきます。



町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
17	総合計画の議論でも、自然や観光を重視した南知多の特色を出すべきだとする意見が多く出されました。この点での施策や予算が不足しています。現在公募している施策でも予算や内容への制約が多く、さらに強化する必要があります。	産業振興課 まちづくり推進室		自然や観光を重視した南知多の特色という点ではコロナ禍・アフターコロナを見据えた観光の取組として重視する必要があると考えており、予算に制約のある中においても国等からの補助金や交付金を活用して事業に取組んでいます。
19	太陽光パネルや、風力発電、大規模事業の参入は、自然を破壊し、自然豊かな風景を壊すため、誘致するのではなく、作らせないことを強く願う。	環境課		自然公園法等の関係法令やガイドラインに沿ったものとなるよう、事業者に対し指導しています。
20	美浜町のオレンジラインように、南知多の自然豊かな里山を歩くハイキングロードを整備してほしい。そして、それをもっと宣伝すればいいと思う。	まちづくり推進室	地方創生推進事業費 (空き家・まちづくり推進事業)	本町では、7つのまちづくり団体が補助金を受けて地域の自主的な町づくりを推進しております。各まちづくり協議会において案内看板の設置など散策路の整備を行っております。今後も各団体の自主的な活動を支援していきます。
21	ソーラーが里山を壊しており強く懸念している。災害時の雨水が河川の氾濫に繋がらないか、雨水計画は大丈夫なのか。東浦町では国の里山保全の補助金を利用して一部地域の保護を行ったと聞いたが、南知多はそうした対策はしないのか。緑豊かな南知多がソーラーだらけになってしまう。町から県にも訴えてソーラーを拡大させないで欲しい。15年20年後に企業が倒産したらソーラーパネルの処分は町がするのか。	環境課		No.19と同じ回答
22	豊田市旭地区で実施されている「ガキ大将要請講座」のような、親も子も自然(里山)の中での生きる術を学べるような機会があればいいと思う。町内外にこの地域の魅力を伝えることができ、人口維持、増加に役立つと思う。	環境課		地元NPO等の団体と環境共育事業(米作り・海での体験等)により地域の魅力を伝えていきます。
23	安全に自然に接するエリアを作り、エリア内には太陽光発電などはできないようなルールを作る。	環境課		No.19と同じ回答

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>伝統行事の存在理由を知らずにただ続けている、みんながやってるから自分も祭りの手伝いをして、という人は多い。伝統の維持は「その町の住人である」というアイデンティティに繋がるので、押しつけがましくならないように、その意義を認知させたい。</p>	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	<p>文化財の閲覧、伝統文化の継承、スポーツ活動の進展に関しては、専門的な知識を持ち、指導や相談に乗ることのできる職員の存在が不可欠と考えます。また、これらの専門職員に、気軽に相談できる環境を整えることも重要だと考えます。</p> <p>これらを解決するには、文化財とスポーツ活動それぞれの専門職員から、町民がいつでも相談や指導を受けられる体制を整えることも一つの方法だと考えます。また、これらの職員が常駐し、町内の文化活動やスポーツ活動の拠点となるような施設を設置し、その施設を中心に、様々な活動を展開していくことは理想ですが、建設費やランニングコスト・他の施設との関連など、課題が多いのも事実です。</p> <p>これらを解決する方法を、現在策定中の「生涯学習推進計画」や「文化財保存活用地域計画」の中で、検討して行きたいと考えています。</p>
2	<p>家族で祭りの参加をしているが、人数が少なく準備の負担が大きい。継承しつつ、有り方をかえていかないと存続は難しいと感じています。</p>	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
3	<p>やはり小学、中学の教育が重要で地元の産業と将来性に取り組むことを考えるように促し、将来的にUターンしやすいような土壌を創っていくのがよいかと思えます。伝統行事は人手不足を考えて省力化、簡素化はやむをえないが歴史や意義を伝えていくことが重要かと思えます。</p>	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
4	<p>自身は「農」を要に地域活性化を専門に学び研究していました。だいぶ経つので古い知識ですが、地域を活用して、人も物事の流れも豊かにしたい！精神的な豊穡を今でも目指しています。この南知多にはたくさんの豊かさの原石があります。磨き次第で大きなソーシャルビジネスになると見込んでいます。なので、価値観の多様化がすすみ、個人が優先される昨今においても地域の伝統的行事へ参加したり、人脈を拡げてきました。そのなかで、課題をたくさん見付けることができました。豊かで実った心の住民が多いからか、助けられてばかりで、どんなに行政サービスに不満でも踏み止まり子育てをするのは、この地域独特の雰囲気のおかげです。ただ、出ていく理由も十分わかります。</p>	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
5	コロナ禍しているので、スポーツは大事ですが、やはり密やでかけるとなると中々出来ないこともある為、子供たちは授業(体育)などでヨガなどを教えて、心や体を動かす事を大事にして休まる体作りをして欲しいです。小中保育で取り組む方法で。	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
6	区の男性だけで準備を進めると旧態依然で伝統行事がただのやつつけ仕事で、工夫も情熱も無い。祭りや盆踊り特化委員を推進させてほしい。区が考える事だが。。	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
7	地域の歴史をもっと知る事が出来る場所、機会があれば。	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
8	コロナ禍で地区の祭礼や地区運動会等、子供が参加していた行事が2年に渡り中止となりそうです。昨年は祭りは開催しても神事のみ齋行され、住民、子供が参加する奉納行事は中止、今後のコロナ禍次第で神事だけの祭りが定着するのではと危惧される。	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
10	町が実施しているスポーツ教室に毎週参加している。安くて健康維持に役立っている。沢山の種類の教室開催をお願いしたい。	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
11	補助金を出しているだけで、具体的な指導が見られない。それぞれの団体や協会にどれだけ町の指導が生きているか疑問だ。また、スポーツや活動の地域への広報が、広報紙のほんの少ししか割り振られないし、毎年同じ内容しか掲載されない。足で書く広報紙でありたい。	社会教育課	社会教育一般管理費 家庭教育推進事業費 社会体育一般管理費	町から各団体等への補助金は、当該団体が円滑で活発な活動をしていただくための運営費を補助する目的で交付しており、その目的のとおり補助金が適正に使用されていることを確認しています。なお、社会教育法では、地方公共団体が社会教育団体の事業に干渉することを禁じているため、それぞれの団体への指導はできないものと考えています。
13	素晴らしい海の文化財があるのに、閲覧し見学する場所があまりにも可哀想。なんとかありませんか	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
14	祭りなどの伝統文化が、地域の人口減少で維持できないのであれば、もっとオープンにすべき。他地域、町内外、日本、世界からも、参加できるような仕掛けを考えて、維持していけないか。	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
16	子どもたちの、スポーツの選択肢を増やすには、それなりの設備や講師が必要。	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答
18	芸術やスポーツは生活に質を向上させるが、好みや生活に余裕が無いとできない。地域のお祭りもコロナを理由に縮小しても大きな不満はないみたいなのは、もともと不満があったのではないか。	社会教育課	文化財保護費 社会体育一般管理費	No.1にてまとめて回答

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-1	豊かな海と産物を活かした水産業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	某、魚介捌きYouTuberのように、この町に有益な情報発信をしたい。個人のSMSではよく掲出している。漁獲→生け簀→魚屋で刺身→自宅で食べる。これに馴れて離れられない。	産業振興課		SNS等を活用し、水産業のPRを推進します。
2	魚ひろば建て直し(拡大)、飲食店多数設置など。マルシェもやる。	産業振興課		適正な施設の規模等を推進すべく検討していきます。
3	育てる漁業を漁業組合と連携して養殖可能な魚介類を育成して、地産地消や観光業との協業、就労人口増加を目指してもらってはどうか。	産業振興課		持続可能な水産業を確立すべく育てる漁業も推進すべきと考えます。
4	漁協、市場の統合。	産業振興課		今後、検討すべき課題であると考えます。
5	インターネット発信で、地元の人より他県、他町の方がよく知っているようだ。情報(SNS)を発信する。自分たちが地元の魅力を知ること。	産業振興課		漁業の概要等を活用し、地元の水産業を知ってもらえるように努めます。
				将来イメージ「絆・選ばれる理由があるまち」を目指し、住民の皆さんと共に「魅力」の再発見と発信をしていきます。
6	魚中心の食生活、できるだけ地元の新鮮な魚を食べるようにしている。年々種類によるが、漁獲量が減ってきている。漁師に聞いても原因がわからない。町や県で、原因を調べてほしい。魚がとれなくなれば、南知多町の存在価値はなくなり、限界集落になる。	産業振興課		温暖化等の影響により海況が変化していると言われておりますので、関係機関へ積極的に調査の要望をしていきます。
7	漁港にごみを捨てていかれる釣り客等が多いので、看板などをもっと立てキレイな港を目指したい。	建設課		町内には、愛知県管理と町管理の漁港があり、それぞれの管理者により必要な箇所看板等を設置しています。看板の設置にあたっては、美しい漁港景観にも配慮しながら設置を検討してまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-1	豊かな海と産物を活かした水産業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
8	南知多町内であっても、地魚を出さない(養殖魚や冷凍ものを使って)飲食店や旅館がある。かたや地魚ふんだんに用いても立地などの条件でなかなか繁盛できないお店もある。地魚提供店・認定制度(仮)のようなものを作って、ランクに応じて(ほとんど地魚/ だいたい地魚/ 一部地魚など)認定マークを掲げてもらったり、専用のサイトやマップをつくったりするのはどうか。地魚を出さないお店への意識向上の狙いもある。	産業振興課		地産地消という観点からも良いアイデアをいただきありがとうございます。地魚提供店・認定制度についても面白い取組だと思いますので検討いたします。なお、専用のサイトの更新を事業主さんにも発信(おいしい食材が入ったなどの情報)していただくためにもSNS講習会などを開く必要があるかと考えます。
9	海岸清掃を行っているが、自分の活動がどれだけの価値があるが疑問に思うことがある。町は町民の活動を把握してほしい。	産業振興課		海岸の清掃等の美化活動にご協力いただきありがとうございます。町では美化活動に対する支援策として、ごみ袋の提供やごみ処理費の減免等をおこなっており、町から資材等を提供をして実施していただいている企業、団体や個人の方の把握はしております。また、町観光協会において個人による美化活動を推進するため、小さなサイズのごみ袋の作成を現在検討中です。
10	最近の漁獲量の減少などの主な原因を、県などと協力し調査を行い、広く情報を伝えることが不安一掃と対策を打つカギになると思います。伊勢湾の埋立(第二滑走路計画)や、福島原発の汚水の海洋放棄など、町の”反対”態度表明など必要と考えます。	産業振興課		漁獲量の減少などの主な原因については、海況の変化が要因の一つと考えますので、引き続き、関係機関へ調査の要望をしていきます。
11	漁業者の高齢化が進み、後継者不足は深刻です。漁港の施設利用者も減少し、いずれ漁協は存続の危機に陥ってしまいます。老朽化し、使用しなくなった施設もありますが、取り壊されず放置されて危険です。	産業振興課		適正な施設の維持を図るべく、関係機関と情報の共有に努めます。
13	道の駅とか作ると良いと思う。	産業振興課		道の駅構想については出されては立ち消えとなっているのが現状です。費用対効果や民間事業者の参入等の条件等の整備など、諸問題はありますが引き続き検討をしていきます。
		産業振興課		各漁協等と連携を密にし、現場の状況把握に努めていきたいと考えております。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-1	豊かな海と産物を活かした水産業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
15	課題は毎年同じような項目が示されているが、各地区の取り組みや目標達成率等、卓上論だけでない、現場重視を望む。			現場の方、民間の企業、行政とともに新しい価値、解決策を創造できるよう、現場の声にたえず寄り添いながら官民共創の取り組みを進めていきます。
17	栽培漁業も注力すべきと考える。	産業振興課	栽培漁業振興対策事業費	主要産業である水産業を推進すべく栽培漁業について、愛知県及び管内の漁業協同組合と連携し、より効果的な方法を検討していきます。
18	水産業あつての南知多だと思います。主要産業としてどうなっていくか。それがポイントになると思います。	産業振興課		南知多町にとって、水産業は主要産業であります。新たな販路の拡大等、今までにない取組みも検討すべきと考えます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-2	豊かな農地と産物を活かした農業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	地元野菜はヤナギの売り場ぐらいでしか買ったことが無い。地元農家の一覧(作ってる野菜やその連絡先)があると嬉しい。	産業振興課		南知多町の農業についての情報発信は積極的に行う必要があると考えていますが、栽培している野菜や連絡先などの情報を公開することについては様々な農家さんの考えがあり、公平性などの観点からも難しいと考えています。
2	使われていない土地を移住者へ安くわけて、人口を増やす。	産業振興課	農業委員会活動費	農業経営につきましても、農地法や農業経営基盤強化促進法などの様々な法律が関わっています。南知多町への移住希望者の方々のニーズを的確に把握し、農業関係団体やまちづくり関連部署とも連携をとりながら支援について検討していきます。
3	農業を志す町民(または今後移住希望者)に、広く農業体験やこれらを照会する取り組みが求められる。特に現行の法規制など(緩和する特別措置など)を検討し、従事しやすくする。	産業振興課	農業委員会活動費	所有者等の権利の関係もありますので難しい問題ではありますが、農地法や森林法など、規制の該当となる法令につきましては、その内容に沿ったものとなるよう、早期に事業者に対し指導しております。
4	太陽光発電や風力発電の乱開発を止めさせる。農道の整備、点検をすすめるなどです。	産業振興課 環境課		所有者等の権利の関係もありますので難しい問題ではありますが、農地法や森林法など、規制の該当となる法令につきましては、その内容に沿ったものとなるよう、早期に事業者に対し指導しております。
		建設課	県営経営体育成基盤整備事業費	農道の整備、点検については、現在、広域農道を中心に、経営体育成基盤整備事業として、愛知県により実施しており、町はその費用の一部(25%)を負担しています。
5	地域の農家さんから直接購入している。地域の農家さんは大変忙しく、儲かるような情報発信を自ら出来ない状態にある。需要と供給の交合しない部分をインターネットの活用で、生産物のロスができるだけ少なくして収益を、上げるサポートをしたい。そこにWin-Winのビジネスモデルを構築したい。…という、創業の支援も国や県でたくさんやっているの、町でも広報や窓口としての役割を担って欲しい。	産業振興課	農業振興対策事業費	IT技術の進化に伴うビジネスモデルの変革は、農業者にとっては大きなチャンスだと思います。町としては、全国の成功事例の情報収集や、それらの情報発信に力を入れていきたいと考えています。
6	道の駅設営。農産物等マルシェ出店しやすいものとする。JAとは別とし、カラーを新しいシステムで展開する。活性化のため。	産業振興課		道の駅構想については出されては立ち消えとなっているのが現状です。費用対効果や民間事業者の参入等の条件等の整備など、諸問題はありますが引き続き検討をしていきます。
7	地産地消を条件とした市や店舗の誘致に力を入れてほしい。	産業振興課		道の駅構想については出されては立ち消えとなっているのが現状です。費用対効果や民間事業者の参入等の条件等の整備など、諸問題はありますが引き続き検討をしていきます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-2	豊かな農地と産物を活かした農業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
8	<p>専業農家やNPOへの資金援助をお願いしたい。農業だけで食べていけるための援助を。</p>	産業振興課	農業振興対策事業費	<p>次世代を担う農業者となることを志向する者の経営が確立できるよう、農業次世代人材投資資金という補助制度があります。その他の補助制度や就農などの相談については、町や県にぜひお問い合わせいただければと思います。</p>
9	<p>兼業農家の離農がこれ以上加速すると、周辺農地や農道を維持できない。パイロット農地は大規模の専業農家が活躍しているが、それ以外の農地が活用されていないし対策も不十分だと感じる。高齢化する兼業農家の離農を食い止めないと、その子供世代は職場がある他の地域に家を建て出て行ってしまふ。基本施策2-6「価値ある産業を残す事業承継支援」には農業の後継者についての取り組みが無いようだが、兼業農家の後を継ぎやすくなるよう南知多独自の政策をして欲しい。</p>	産業振興課		<p>国営開発事業等により基盤整備された農地以外の農地については、面積が狭小、水が確保できない、農道が整備されていないなどの理由から、耕作条件が悪く、耕作放棄状態となるところも多く存在します。そのような農地の活用方法について、地元の団体や県などと連携しながら検討をしております。</p>
10	<p>豊かな畑の場所はあるのもったいないと思う反面、大変な仕事なので子供には安定した職を…という気持ちもわかります。大手企業が雇用し、安定化、活性化してほしいです。</p>	産業振興課		<p>南知多町では、基盤整備された耕作条件の良い農地は利用人気が高く、新規で一帯の広大な農地を確保することは難しい状況ですが、新たなビジネスに挑戦しようとする農業者の方や農業法人もいますので、大手企業、個人問わずにそれらしっかりとした戦略をもった方々に対し、行政として補助制度の周知や農地相談など、様々な支援をしていくことが重要と考えています。</p>
11		産業振興課		<p>有機でない一般の野菜につきましても検査を実施した安全性の高いものとなっておりますが、令和3年度より、町内で生産された有機野菜について、学校給食への一部導入が始まっています。</p>
12	<p>学校、保育所の給食に、もっと地元の新鮮で安全な食材を使う機会を増やして欲しい。野菜も、なるべく有機の安全な食材を使って頂けると嬉しいです。</p>	学校給食センター	賄材料費	<p>地産地消の推進と安全な給食提供の取り組みとして、令和3年度より南知多町産の有機野菜を学校給食に取り入れています。南知多町産のおいしい食材を学校給食で食べることにより、郷土に誇りをもてる子どもたちの育成に努めるとともに、栄養のバランスがとれた魅力ある食事内容とし、子どもたち自ら「食」のあり方を学ぶことができる「生きた教材としての給食」となるよう努めます。</p>



町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-2	豊かな農地と産物を活かした農業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
13	現場(農家、農協、流通、販売者)の声を直接聞くことが重要だと感じた。	産業振興課		農業者の方々や農業関係団体(農協など)などから直接意見を聞くことは、町の農業振興においても非常に重要であると認識しています。また、地域の抱える問題や今後のビジョンを情報共有するため、農家、農業関係団体などが集まりお互いに意見交換をする場を設けることも重要と考えています。
		まちづくり推進室		農業に限ったことではありませんが、官民共創の取り組みの中で、現場の方、民間の企業、行政とともに新しい価値、解決策の創造を進めていきます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-3	新たな魅力や価値を生み出す商工業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>創業支援の窓口としてはほぼ機能していないと感じる。町からの広報は後手後手で、ただ上方情報機関と繋げているだけである。やる気のある起業家は行動が早いので、町が広報する前にとっくに複数の機会やセミナーを押さえている。自身も様々な機関や起業、創業の行動を起こしたが、町の情報の遅さに申し込みの意欲が湧かなかった。観光地、自営業が多く、人を集めて収入に繋がる仕事が多いが、後継者不足は後継者の子育てに支障が出るから町から出ていくというもあるだろう。繁忙時に子どもを放置しなければならなかったり大変だからだ。ゆえに子どもを多く産み育てることも難しい。まず、受け皿がない故に嫁も婿も来ない。また、商工会はどうだ。形骸化した旧態のやり方のまま商工業者を縛り付けてはいないか。今、機能している有用な部分は税務会計の代行くらいだろうか。なぜ合併しないのか。町の補助金も無駄ではないのか。商工業者が財務面をデジタル化したら不要な存在にすなるのではないか。</p>	産業振興課	商工業振興事業費	<p>国や県からの情報についてはどうしても発信が遅くなってしまいますが、各種関係機関等とも調整のうえ改善をしていきます。</p>
2	<p>3商工会が別々に運営するのは、メリットもあると思うが、デメリットの方が大きいと思う。</p>	産業振興課	商工業振興事業費	<p>南知多町内には確かに3つの商工会が存在し、合併もしておりますが、人事交流や商工会における各種計画の合同作成などをおこなっておりますので、具体的な合併は決まっておりますが、温かいご支援を今後もお願いいたします。</p>
3	<p>後継者不足で店を閉めると街がさみしく成る。血縁関係でなくとも事業を継承、もしくは売買するM&amp;Aのようなことを個人商店でも考えてみるべきだと思う。</p>	産業振興課	商工業振興事業費 まちづくり推進室	<p>人口減少に伴う後継者不足の解消を目的として関係人口(観光以上移住未満の地域に関わりを持つ人のこと)の取組を令和2年度からスタートさせました。結果が出るまでには時間はかかりますが、着実に取組を進めます。</p>
4	<p>ミーナの恵みのブランド力が弱い。イメージがしづらい。”太陽と海の恵みミーナ”とかならまだ想像できる。また名古屋に住む若い世代では南知多の名前すら知らない人も多い。ある調査で、九州地方に住む人にとって福岡県は北海道並にブランド価値のある魅力的な地域だとの結果がある。要はブランド価値を高めるのにやみくもに全国に手を広げるのではなく、同地域内(特に名古屋)にターゲットを絞って堅実に知名度を上げていくほうが結局のところ最も効率的であり、その副次的な作用として他地域へと波及していゆく、という方針でブランド戦略を立ててほしい。</p>	産業振興課	産業連携推進事業費	<p>ミーナの恵みのブランド力につきましては、ご指摘のとおりまだまだ強いとは言えない状態であると認識しています。商品自体は厳しい審査基準をクリアした高い品質であるため、産業振興協議会などで専門家の意見を聞きながらブランド化、育て方について検討していきたいと思っております。</p>

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-3	新たな魅力や価値を生み出す商工業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
5	ふるさと納税が町財政にも、事業者にもとても有効と考える。しかし、高齢者の多い事業所には取組みにくい。ふるさと納税に登録し終えるまでのサポートが必至(担当者を1人増やしても費用対効果は充分あると考える)。	企画財政課	ふるさと納税事業費	ふるさと納税制度は町の財源確保と特産品の魅力を全国にPRするためのとても有効な手段です。現在、ふるさと納税に係る返礼事務のほとんどはインターネットを利用して行っており、高齢者のみの事業者などには取り扱いが難しい状況となっています。現在でも事業者向けの説明会、事業者の登録のサポートは行っておりますので、今後も引き続き、サポートを行ってまいります。
6	南知多みかん酒の販促。	産業振興課	産業連携推進事業費	南知多もぎたてみかん酒につきましては、「ミーナの恵み」ブランドに認定されており、販売促進の取り組みはとても重要であると考えております。そのため、まずは何よりもみかん酒の存在を皆様に知っていただくこと、実際に飲んでおいしさを感じていただくことが重要と考えており、町内の飲食店などの事業者に対してみかん酒の提供を呼びかけています。
7	観光客や地域住民のための「みちの駅」など2~3カ所作るべき。南知多のスーパーや商店の物価は他の町と比べて1~2割高く、独占状態です。安価な商品(農産物や海産物)を提供すべきです。	産業振興課	商工業振興事業費	知多半島内には道の駅が存在しないことからたびたび道の駅構想が出されては立ち消えとなっているのが現状です。なお、南知多町の農産物等については生産者の顔が見えるという付加価値をつけた商品もあり、コロナ禍において安全で安心な農作物等の提供・販売も始まっておりますので、是非、ご利用いただければ幸いです。
8	ふるさと納税の返礼品の登録をもっと町内の事業者や自営業者に呼びかけて、パソコンが苦手な事業者へ町が写真や文章の用意を手伝うなど、登録のサポートをして欲しい。	企画財政課	ふるさと納税事業費	ふるさと納税制度は町の財源確保と特産品の魅力を全国にPRするためのとても有効な手段です。現在、ふるさと納税に係る返礼事務のほとんどはインターネットを利用して行っており、高齢者のみの事業者などには取り扱いが難しい状況となっています。現在でも事業者向けの説明会、事業者の登録のサポートは行っておりますので、今後も引き続き、サポートを行ってまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-3	新たな魅力や価値を生み出す商工業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
9	卒業生が町内で就職して、住んでみたい環境があまりにも乏しい。強烈な定住に特化したアクションプランを望む。	まちづくり推進室	まちづくり推進事業 地方創生推進事業	住んでみたい環境は千差万別と考えます。将来イメージ「絆・選ばれる理由があるまち」を目指し、住民の皆さんと共に強烈な定住策を考えていきます。
10	味付のり、甘夏、ミーナコーンと地元産を送って喜ばれている。	産業振興課	産業連携推進事業費	ありがとうございます。ミーナコーンは、恵まれた気候とミネラルをたっぷり含む立地条件により糖度と瑞々(みずみず)しさを維持し、日の出前から生産者の手でひとつずつ丁寧に収穫されたこだわりのトウモロコシです。味付け海苔、甘夏はもちろん、他にも南知多町には魅力ある産物が数多くありますので、積極的な周知を図っていきたいと考えています。
11	南知多特産品を時々購入しています。	産業振興課	産業連携推進事業費	ありがとうございます。南知多町では、厳しい基準をクリアした町産品を南知多ブランド「ミーナの恵み」に認定しています。それらの商品も魅力あるものとなっておりますのでご興味ありましたら町ホームページをご覧ください。
13	南知多町は自然が豊かにあるので、山地などにある樹木の葉っぱなどを使って産業を産み出す。葉っぱを料亭や神仏関連企業に販売をする。年配者でも仕事は可能であると思う。働くことで健康を維持できるのではないのでしょうか、また収入を得られて社会との関わりを感じられることで、生きがいも感じられるのではないかと思います。(例:サカキやシビキなどは神棚や神社、仏壇などに、南天や紅葉もみじ、笹の葉などは料理の飾りとして使っている。)	産業振興課		一概に自然を利用した産業の振興とおっしゃいますが、利用していない山地であっても必ず所有者が存在することを忘れてはいけません。里山で「サカキ・シラサキ切るな。」という看板をよく目にします。誰もが利用してよい山地の把握は現実的に不可能であり、収穫しやすい場所については所有者により管理されている土地がほとんどだと考えます。
14	特産品も大切だが、町民の生活に欠かせない商店等の事業継続に補助金や人材のマッチングをしてはいかがでしょう。	産業振興課		個人の商店に対して補助金の支出をおこなうことは現時点では難しいですが、町域内の事業所となるべく商品を購入していただくことが事業継続・支援につながることを広報等で広く周知いたします。また、人材のマッチングについては検討して行きます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-4	何度も訪れたい観光・交流			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>何度も訪れたいという持続可能性で言うならば、リピーターは少ないのではないかと。自身は全国各地を旅して、居住してきた。愛知県という地域柄だけでなく、この町もしばらくは肌に合わなかった。世間から10年くらい遅れた価値観とはきいていたが、郊外(本町)へ来るとさらに10年ほど時代や価値観が遅れているように感じた。令和に昭和の感覚を知ることができる。なので、旅館や観光施設の口コミや評価も全国から見たらそこそこ低い。なかなか接客や清掃が酷くても、風光明媚な観光資源のおかげで人が来ることにあぐらをかいている。自身は各地で各種接客業にも従事し、高い評価を得てきたが、日帰りでの施設利用でも、社員教育(女将含む)ができておらず唖然としたことが多々ある。実際に旅館で従事したが、意識が低い。県民性が地域柄が仕方がないのかわからないが、遠方からみえるお客様は落胆されかねない。この町が好きで、この町にずっと住んでいる郷土愛、称賛します。しかし、外も見てください。普段はソレで良いですが、お客様を迎え入れる時は相手の需要を想像し、喜んでもらえるよう考えましょう。何度も来たいくなるのは心に豊かさや得られる…というのは大きいです。どんなに魚が美味しくても、おもてなしができていなければもう来ません。どんなに嬉しくても素っ気なければもう来ません。どんなに美味しくても、トイレが汚いともう来ません。良いところには良いお客様が来ます。素っ気ない所には素っ気ないお客様が来ます。観光業全体で、おもてなしとは、本当の豊かさとはという研修が受けられると良いかもしれません。マネジメントしてくれるコンサルタントを町や観光協会が招いてもいいでしょう。最後に、グリーンツーリズムの概念は有効だと思います。農山漁村地域において心豊かな休暇を過ごす…と言った概念です。自ら都市部のお客さんに楽しんでもらいたいという内発的力の大きい方に協力いただき、里山や農地、耕作放棄地を生かして、農作業や環境教育、ただ地域のもを食べながら自然の中でゆっくり過ごす時間を提供するなど、その辺の荒れた土地が町のためにもなるビジネスの舞台になるかもしれません。</p>	産業振興課	観光振興事業費	<p>叱咤激励ありがとうございます。町観光協会が主催してマナー講座などを開催したことはありますが、全ての旅館・飲食店等の従業員を含めた参加ではなかったことから、まだまだやるべきことが多いことを実感しております。昨今のコロナ禍においては、多くの人を集めての講座の開催は非常に難しいと考えておりますが、例えば支部単位での開催ができるよう補助の検討をいたします。また、グリーンツーリズムにも触れていただいておりますが、このコロナ禍においては家族単位等の少人数にて、屋外で土に触れる体験等は新たな観光資源であることと認識をしており、現在、体制づくりをしているところです。</p>
2	<p>観光地にするのは大事ですが、観光客のマナーが悪い。後、道路や街灯、道に沿って木や草が生い茂っていて凄く危ない。美化、維持管理などしっかりやって欲しい。</p>	産業振興課 建設課	観光振興事業費 観光資源保全事業費	<p>観光客の騒音やごみ放置の問題については関係機関と協力をしてその都度対応しておりますが、把握しきれていない部分もあろうかと思っておりますので、お気づきの点がございましたら産業振興課までご連絡いただきますようご協力をお願いいたします。</p>

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-4	何度も訪れたい観光・交流			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
2	観光地にするのは大事ですが、観光客のマナーが悪い。後、道路や街灯、道に沿って木や草が生い茂っていて凄く危ない。美化、維持管理などしっかりやって欲しい。	建設課	土木施設維持管理費	道路沿いの草木の対応は、現在、道路施設維持管理費にて限られた予算の中、幹線道路を中心に清掃を実施しておりますが、年1回実施となっており、満足する対応となっていない現状です。 今後も、地域の皆さまのボランティア協力を得ながら、安全な道路管理に努めてまいります。
3	お魚センターや道の駅など、新規のものしか発展の見込みはないと思う。	産業振興課	観光資源保全事業費	知多半島内には道の駅が存在しないことからたびたび道の駅構想が出されては立ち消えとなっているのが現状です。費用対効果や民間事業者の参入の動向などについても注視しながら今後も検討してまいります。
4	史跡の保存をもっと区に働きかけてほしい。	社会教育課	文化財保護費	史跡等の保存は、土地所有者や地元の意向を確認する必要があるため、区に働きかけるだけで進むものではありません。なお、各地区の史跡等につきましては、現在策定中の「文化財保存活用地域計画」に盛り込むため、各地域の史跡や文化財の洗い出しのほか、所有者や地域の方への聞き取り調査なども実施し、その価値や地域での位置づけなどを併せて記載する予定です。
5	南知多には戦争遺跡や歴史的な遺跡がたくさんあるのに、埋められたり、放置されたままである。元山海小へ郷土資料が移転されたが、いつ整理され公開されるのか？	社会教育課	文化財保護費	遺跡の保存等についても上記の史跡と同様に、現在策定中の「文化財保存活用地域計画」に記載していく予定です。 なお、山海ふれあい会館の郷土資料については、現在整理を進めており、一部の資料は、地元の小学校が郷土学習の中で見学できるようにしています。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-4	何度も訪れたい観光・交流			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
6	師崎港のターミナル整備と駐車場までの進入路の確保(駐車場待ちで渋滞)。	産業振興課	観光振興事業費	師崎港サービスセンター周辺につきましては、今後、整備をしていくこととしており、現在のような渋滞が解消できるよう計画を作成していきたいと考えておりますので、しばらくお待ちいただければ幸いです。
7	大都市名古屋を無視して南知多の観光を考えるべきではない。逆に言えば、名古屋の人々に呆れられているような地域にいくら他の遠方より観光客を呼びこんだところで絶対にリピーターにはならない。海や自然が豊かな田舎は全国にいくらでもある。それ以上に、車や電車での移動1時間圏内に人口数百万の大都市(しかも数年後にはリニア開通)が存在することが南知多にとって最っ高の”観光資源”であると素直に認め、それに沿った(アンケートや市場調査を頻繁に行い、ニーズを的確に捉える)戦略を軸とすべきである。と思う。	産業振興課	観光振興事業費	名古屋市民の憩いの場として、本町の位置が車で約1時間ほどの立地であることは非常に大きなプラスとなっているが、昨今のコロナ禍によって観光客のニーズも変化しておりますので、この波に乗り遅れないよう戦略を立てていきます。
8	道路の整備、車、自転車、バイク、走りやすい道。インスタ映えスポット。小・中学校(特に小学校)で、地域の事業者を巻き込んで地域の魅力を知って欲しい。	産業振興課	観光振興事業費	SNSによる情報発信については、重要なものであると認識しております。インスタ映えスポットなどについても地域と協力しながら発信していきたいと考えております。
9	南知多を一周しても、どこにどんな観光があるのか見えません。道並みに看板や案内板をもっと増やす必要があります。お寺巡りやサイクリング(ツーリング)愛好者の休憩場所(水、トイレ)などを増設し、観光をアピールする必要があります。	産業振興課	観光振興事業費	道路や街並みに看板を始めとした案内板を設置することは街の景観や危険回避のための管理にも直結する問題であることから即答はできませんが、地域のまちづくり協議会が地域の魅力発信のため看板を含めた散策路の整備を始めとした取組をおこなっており、町のパンフレット作成時において散策ルートや休憩場所の設置(飲食店やお土産物さんに協力を依頼)を検討いたします。
10	観光事業にもっと力を注いでいただきたい。	産業振興課	観光振興事業費	限られた予算の中にあって、費用対効果を常に意識しながら事業に取り組んでまいりますので、今後ともご支援と助言をお願いいたします。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-4	何度も訪れたい観光・交流			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
11	斜陽化を実感している。	産業振興課	観光振興事業費	コロナ禍においては本町の主たる産業であるホテル・旅館・民宿等の宿泊を伴う業種は斜陽産業と呼ばれていることは確かですが、アフターコロナを見据えた対策・支援として、本町への宿泊客への補助や感染症対策物品の配布など、できることから実施しておりますので、地域内での消費の拡大などについてのご協力をお願いいたします。
12	海は、南知多の最大の観光資源です。その地域だけの力だけでは観光整備はできません。もっともっと海の整備には力を入れて欲しい。内海なら家族連れが減った(外人が増え、夕方から夜は治安が悪い雰囲気)、家族も若者もまた来たいイベントや建物の整備。特にパラソルなどの貸し出しをしている人たちに助成金を出し、なるべく統一されたパラソルを購入してもらおうとか。内海の海はハワイに似てるとインスタで見たことがあります。ワイキキを真似した町づくりなんか面白そうです。	産業振興課		海は南知多の最大の観光資源ではあるものの、特に海水浴客の減少は南知多町だけの問題ではなく、全国的な問題であって、多様化するニーズに合致していないレジャーであるとも言われます。そういった中でも、ターゲット層を絞るなど、南知多町独自の施策を検討して行きます。
13	町内にある全ての電柱を使った南知多町の宣伝(電柱全体を装飾して南知多町の観光や特産物などの宣伝をする。)	産業振興課		電柱への看板等の宣伝物については、観光地としての景観との兼ね合いがあります。なお、一部の自治体では電柱等を廃止し、電線等は地下埋設をおこなうことで、景観に配慮した取組を積極的におこなわれていることから、慎重に検討する必要があると考えます。
14	町おこしの為に新しい事を始める人達に対して支援があってもいいと思います。移住してきた人や、こちらで事業をしようとする人に対してもう少し応援してほしいと思います。地元の人より町の為に動いている人たくさんいます。	産業振興課		まちおこし、移住者の起業支援に関しては愛知県が実施する補助メニューがありますので、まちづくり推進室にご相談ください。
		まちづくり推進室		町では、地域が持つ特性や伝統などを活かした魅力ある地域づくりを推進するため、地域の振興策を地域住民が自主的に考え実践する事業に対して支援する「地域振興等支援事業補助金」制度を実施しています。
15	子ども連れの観光客向けに、もっと子どもたちが充実して遊べる場所、例えばフィールドアスレチックや、ストリートスポーツが楽しめる場所を積極的に作っていくと、子どもたちが何度でも訪れて来たい町になると思う。	産業振興課		施設の新たな設置については費用対効果の検証が求められますので、現存する自然を活用した取組について、観光に絡めながら検討して行きます。



町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-4	何度も訪れたい観光・交流			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
16	美浜町のオレンジラインのように自然豊かな南知多の里山のハイキングロードを整備し、観光にも生かすとよいと思う。一部桜公園や貝殻公園など、少し整備が進んでいるが、内海の里山にもとてもいい山道がある。ぜひ整備してほしい。	産業振興課		グリーンツーリズムの発展によって里山の整備が全国的に行われておりますので、例えば海と山というような南知多町独自の取組を検討して行きます。
17	八百津町との交流をもっと盛んにしてほしい。共同で商品開発するなど。	企画財政課		近年では新型コロナウイルス感染対策の影響により実施できておりませんが、毎年両町の産業まつりに観光協会を通じて相互出店を実施しております。また、教育関係でも、篠島小学校が錦津小学校との交流を行っております。
18	町内の観光施設を町民が利用する場合の補助金を出す。地元を愛する事ができ、観光客を歓迎できる気持ちになれる。SNSでも発信してもらう。町民からモニターを募集する。	産業振興課		観光施設の利用補助とは具体的にどのようなものを想定しているのか、また、モニター募集についてはどのような取組なのかの判断が文面では理解できず回答ができません。申し訳ありません。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-5	新たなチャレンジを創る起業支援			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	「場所を選ばない働き方を可能とする技術的環境整備」のために、町としてインターネット回線の強化が出来ないか？また、町内の情報・データをネット上で開示してビッグデータ活用を行ったり、農業・漁業・観光などの各産業のICT・IOT活用を進めたりするなど、現代の時勢に合った施策をして頂きたい。	総務課		令和2年度に知多半島ケーブルネットワーク株式会社の協力を得て、離島への光情報通信網の整備を実施しました。また、ホームページ上で各種統計データなどの公開を実施しています。データの活用については今後も地域経済分析システム(RESAS:リーサス)の活用などを進めていきます。
2	士気を高める誘い入れ文句はあっても、手法や、当町内での事例、具体的な手続きの案内までは至っていないので、町内の先輩起業創業家のうち、ビジネス連携希望の先行者がいれば結んであげるのも行政でできないか。自身も同系統の創業者と繋がってより効率的にすすめたい。	まちづくり推進室		立場を超えて、新たな価値を生み出す官民共創プラットフォームの構築を進めていきます。
3	各地区の移住定住者地区の組織との交流に町がもっと積極的に介入しないと個人的な交流はあっても、公式な会合には声はかからない。彼らの意見や希望は反映されない。	まちづくり推進室	まちづくり推進事業 地方創生推進事業	本町が「選ばれる理由があるまち」になれるよう、地域の特性に応じた移住の在り方について、住民や関係する団体との連携を図りながら検討を進めます。また、移住交流、空家等対策総合窓口の設置、移住者コミュニティーの支援を進めていきます。
4	特に技術的環境の整備は早急に。また起業の際と起業後のサポート窓口もわかりやすい形で設置して、広く周知させてほしい。	産業振興課 まちづくり推進室		「特に技術的環境の整備は早急に。」の部分は何を指しているのか分かりませんが、起業の際と起業後のサポート窓口については庁舎内一本化の検討をします。
5	Wi-fiがあれば南知多でも仕事ができるよう整備する。	産業振興課		事業者への支援については限られた予算内でもありますが、国等の交付金を活用しながら実施に向けた検討を進めていきたいと考えております。
6	きずなの会の役員をしています、メンバーは中高年ばかりです。若年層のメンバー加入が課題ですが、ボランティア=無償では中々自分の生活でいっぱいはいの若い人達にとっては無関心なのかもしれません。	まちづくり推進室	まちづくり推進事業	南知多町まちづくり協議会で地域のまちづくり活動の情報共有を実施。令和3年度に実施した「小中学生のアンケートを基に今後の課題について検討を進めていきます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-5	新たなチャレンジを創る起業支援			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
7	<p>ふるさと納税の返礼品の登録を兼業農家などにも呼びかけて町が登録のサポートをして欲しい。兼業農家も良質な農産物(キウイいちじく柑橘類びわ等)を生産しているが、個別販売するノウハウを持っていないので安く卸さざるを得ず収入が少なく安定しない。ふるさと納税は登録さえすれば出荷が簡単なので、個別販売に不安を感じる生産者でもハードルが低く始められる。なのにパソコンが苦手だったり写真や文章を用意するのが苦手だったりという理由で登録に至らないのが非常にもったいない。南知多の魅力を発信するのにも低コストで最適だと思うし、付加価値を付けて販売できることを兼業農家さんにも知ってもらい、営農を続けてもらいたい。</p>	企画財政課	ふるさと納税事業費	<p>ふるさと納税制度は町の財源確保と特産品の魅力を全国にPRするためのとても有効な手段です。現在、ふるさと納税に係る返礼事務のほとんどはインターネットを利用して行っており、高齢者のみの事業者などには取り扱いが難しい状況となっています。現在でも事業者向けの説明会、事業者の登録のサポートは行っておりますので、今後も引き続き、サポートを行ってまいります。</p>
8	<p>外国人労働者をいれないでほしい。</p>	産業振興課		<p>求人募集をかけても応募がないという事例もあり、外国人の労働力に頼らなければならない業種があることもご理解いただければ幸いです。</p>
12	<p>食べ物以外にミーナブランドはないのだろうか？プラスチックとかは特産品にはならないのだろうか？</p>	産業振興課		<p>R2に認定された「yaotomi農園 菜の花オイル」は、食用のほか、化粧品や石鹸等に加工することができる商品です。 農林水産物以外で、工芸品や工業製品についてもブランド認定は可能ですが、現時点(R3.9.1)で認定されたものはありません。</p>

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-6	価値ある産業を残す事業承継支援			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	町外からも人が来るように、ハローワークなどにも求人を出す。	産業振興課	商工業振興事業費	事業者によってはハローワークへの求人、新聞への折り込みチラシをおこなって求人をしておりますが、応募がなかったという事例も確認しております。南知多町内の一部の事業所に関しては外国人労働者により事業を継続している事例も把握しておりますので、これらに対応するためにも町内で物品の購入推進をお願いし、事業者へのお力添えをお願いいたします。
2	南知多町は、内海、豊浜、師崎と3つの商工会があるが、武豊町など大きい所では1つしかない。今後、小中学校など町全体として考えるのなら、商工会も1つにして、町全体として考えていかないと連携ができない。町が育たない要因の1つに思う。昔のしがらみを解き、新しい風をいれるべき。	産業振興課	商工業振興事業費	商工会については商工会法に規定される主に町村における商工業の総合的な改善を図る等組織として設けることとされており、南知多町内には3つの商工会が存在しておりますが、人事交流や各種計画の合同での策定を進めておりますので、合併につきましても今日明日にはということではございませんが、検討をされておりますのでご理解をお願いいたします。
3	町内の事業者はもっとインターネットでの情報発信・SNS活用を上手に使いこなすべきだと考えます。町内の情報をネットで調べようとしても、なかなか求める情報に行き着きません。現存のページについては、利用者目線での見直しをして頂きたい。また、事業者対象の情報発信・SNS活用講座の実施など検討されてはいかがでしょうか。	産業振興課	商工業振興事業費	確かに昔気質で情報発信のできない事業主もおみえになりますので、そういった方への講座等の開催についても検討をいたします。
4	必要な産業、事業所でも後継者がいないならば、吸収合併し買い取る会社もある。後継者不足の企業はインターネットで調べても見付からないことがあるので、具体的な企業情報を拾えるように、町のサイトでも外部委託でも認知されやすいようにする。	産業振興課	商工業振興事業費	町が関与べき内容であるかどうかの判断や万が一のリスク分散等を検証しながら検討したいと考えます。
5	廃業を予想している黒字企業と吸収合併、事業継承希望の者を仲買すると良いと思います	産業振興課	商工業振興事業費	町が関与べき内容であるかどうかの判断や万が一のリスク分散等を検証しながら検討したいと考えます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-6	価値ある産業を残す事業承継支援			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
6	現在でも取り組んでいるが、海無し県の学校の体験学習の受け入れを、町も積極的にサポートして、町の魅力を発信し、訪れた生徒が成長し再び訪れたいような事業とする。	産業振興課	観光振興事業費	現在でも岐阜県や長野県からの学習体験や修学旅行生の受け入れについて、特に日間賀島や篠島での受け入れをおこなっていただいておりますが、コロナ禍・アフターコロナ禍においても安全・安心な受け入れ体制の構築などについて、積極的に関与させていただきます。
7	町の観光協会の窓口対応がとても悪い。究極最大のサービス業ではないのか。(人によってか気分によってか、事業者をサポートしたいのか、疑問に思うことも多い。特におたから博は、どの予算を利用か、なぜ町外の人が講師になっていたか、町外が場所になっていたり、大きく取り上げられていて、町内事業者が入れないのかわからなく、とてもおかしい事だと思ふ。そもそもやる事多くて優秀な人材足りない。お金を無駄にしているから公募して欲しい。	産業振興課	観光振興事業費	「おたから博」については観光を南知多町だけの「点」としての観光ではなく、「面」又は「線」としての広域観光として捉えており、町外の事業所も含むことによってレジャーの多様化のニーズに対応するための取組としておこなっております。このため町外での取組であっても有効な事業であると考えております。なお、紙面に掲載しておりますバナー広告を活動資金としており、町からの補助金での支出はありません。また、本町では広域行政圏による観光を重視しており、本町と美浜町、知多半島5市5町、本町と田原市、蒲郡市及び西尾市の三河湾沿岸の観光地とも広域観光圏による事業を進めております。加えて町内の事業者が入れない、窓口の対応が悪いということですが、状況がわかりませんので回答できませんが、しっかりをお話をいただければ誤解はとけると思っていますので、観光協会に問い合わせてみてください。
8	商工会の支援は外国人の支援に繋がっていないか心配です。	産業振興課	商工業振興事業費	商工会については、商工会法に規定される主に町村における商工業の総合的な改善を図る等組織として設けることとされております。なお、外国人の支援に繋がっていないか心配の部分は内容に具体性が欠けるため回答できませんのでよろしく願いいたします。
9	金融機関を交えてのM&A、町も参加助言。	産業振興課	商工業振興事業費	町が関与すべき内容であるかどうかの判断や万が一のリスク分散等を検証しながら検討したいと考えます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-6	価値ある産業を残す事業承継支援			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
10	小学生や中学生の職場体験を受け入れて、AIに負けない、必要不可欠な職業である事を知ってもらう。後継者に悩む事業者に対しては継承を前提とする従業員の賃金等を補助する。	産業振興課		後継者に悩む事業者に対しては継承を前提とする従業員の賃金等を補助することは、次世代に残すべき伝統的な業種以外に補助をすることは一般的に理解が得られるものではないと考えます。
11	全ての産業、頑張っている人の紹介。人材バンク(派遣ではない)を立ち上げ、情報として共有してはどうか。	産業振興課		町内の商工会から情報を提供していただくなど、事業者の紹介について検討します。人材バンクについてはシルバー人材センター等の団体と協議しながら検討していきます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-7	働く環境づくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	働く場所がない。働くには生活航路である観光船を使用しないと働けず、時間も決められ中々働きたくても働けないのが現状。(働くには、時間、お金、人材が必要)。	産業振興課	労働環境対策事業費	本町では求人募集をかけても応募がないという事例が実際にあります。特に3kと呼ばれる業種については顕著に表れておりますので、「働く場所がない」という一言では表せられないと考えております。
2	これくらい我慢すればいい、と職場環境の改善は後回しにされがち。IT導入、wi-fi設置など明確な目的に沿った補助金制度があればそれをきっかけに改善が進むと思う。	産業振興課	労働環境対策事業費	事業者への支援については限られた予算内でもありますが、国等の交付金を活用しながら実施に向けた検討を進めていきたいと考えております。
3	「南知多町人口ビジョン」では、子育てしながら働きやすい職場づくりに「取り組む必要を感じているが取り組めていない、取り組んでいない」と回答した町内の事業所は70%以上にもなる。例えば愛知県がすすめる「ファミリー・フレンドリー企業」に登録すると、社労士のコンサルを無料で受けられ、中小企業融資制度の対象企業になれたり、金融機関から金利優遇され、自治体の入札でも優遇される。このような県の取り組みを利用して、町からも町内の事業所へ登録を薦められないか。役場や商工会にポスターや冊子を置いてもらうなど周知を。	産業振興課	労働環境対策事業費	早急に県に確認をおこない、広報等にて周知を図ります。
4	独特の男尊女卑の雰囲気価値観が男女共にあり、5,60代男性にならないと意見も言えず輝けない…町。「そっちは男の人がやるからいいのよ」「女の人にやってもらうのがええ」「女の人はこっちよ。掃除とお茶出し、洗い物…」聞き飽きました。ジェンダー分けたがる。子どもが生まれたからバリバリ働く？それぞれの人権は？職場の60代お偉い方の気遣いが的外れで噛み合わず疲れた事がある。風邪をひいた子どもと夫が休みを取って自宅にいるのに、「お母さんが居てあげなさい。休みなさい。旦那さんが可哀想だ。」…え？別の上司は年がら年中部下を罵り怒鳴り付ける。仕事が遅れる。マネジメント力もないのに妙齢の男性というだけで好き放題やれるのはこの町ならではの醍醐味。片や、仏のような社長会長がいる企業さんもあった。まだこの町も捨てたものではない。他は大概はえぐ味の強い企業だった。	産業振興課	労働環境対策事業費	多様な人材が活躍できる職場環境整備として、役場が率先して子育てと仕事を両立できる職場環境の整備に取り組むことで、事業所等での環境の整備をおこなってまいりますので、ご理解をお願いいたします。
5	外国人に頼りすぎている企業はそもそも終わってる。	産業振興課	労働環境対策事業費	求人募集をかけても応募がないという事例もあり、外国人の労働力に頼らなければならない業種があることもご理解いただければ幸いです。
6	島民や観光者にも高齢者に優しい思いやりがあるまちづくりが必要と痛感する。	産業振興課	労働環境対策事業費	高齢者でも元気に働くことのできる環境整備に努めてまいりますのでご協力をお願いいたします。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-7	働く環境づくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
7	人材不足により、外国人実習生に頼らなければならない業種も出てきている。異文化を理解し、地域の人たちとの交流も大切になってくると思う。	産業振興課	労働環境対策事業費	技能実習生等の外国籍町民が地域にとけこみ、安心して働くことができるよう、日本の風習や生活様式などについて今後も周知を図っていきますので、ご理解をお願いいたします。
8	めっちゃくちゃやっている。大学等で観光振興を学んだ人などを公募。	産業振興課 まちづくり推進室		まず、限られた予算内で実施することは、大学等で観光振興を学んだことなどが実践の場では役に立たないことをお知らせしないといけません。大学等での学びについては考え方やそのあり方の基本・基礎を学ぶことであって、机上と実際に業務をおこなうことでは、大きな乖離があると考えております。また、民間人材、地域おこし協力隊など外部人材の登用について検討を進めていきます。
9	廃校が増えるので、そういう場を利用して、地域貢献になる学びの場、憩いの場として、何かをしたい人に仕事の間を提供して、働く場を年齢幅広く募集したり、その告知を町と連携して行ったり、何が学びたいかを募集したりして、お年寄りから子どもまでが集える憩いの場、そこで生まれる働き場があると、みんなにとって良い循環が起こるのではないかなと思う。	企画財政課	一般企画費	人口規模にあった公共施設の再配置について推進チームを構築し、来年度より検討していきます。また、再配置によって空いた施設について解体や用途転用など全庁的な体制で検討し、より本町の利益となる利用を目指します。
10	いわゆる弱者以外の人は少ない。弱者の困り感を知る努力が必要で、町民に対しても、知ってもらう場を設ける。小さな事業者でも従業員や専従家族に対する福利厚生の大切さを知ってもらい、働き易い職場を作ってもらう。長い目で見ればプラスになる方法を考えてもらう場を。	産業振興課	労働環境対策事業費	知多管内の中小企業の福利厚生を目的として知多5市5町で設置したワークリー知多への加入率については、5町でトップ、5市5町にあっても東海市、半田市に次いで3位となっています。今後も中小企業の福利厚生・会員募集について広く広報していきます。
11	官民間問わず、働く環境について選ばれる理由に繋がる町内の事例を紹介してみてもどうか。	産業振興課	労働環境対策事業費	【2-6-11と一部同じ回答】 町内の商工会から情報を提供していただくなど、事業者の紹介について検討します。



町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-1	まちと命を守る防災			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
2	他の地区は海拔の高いところに避難施設が確保でき、安全に対する施策がなされている。内海地区では、海拔の高いところに施設がなく、2次避難場所が不安である。住民の避難意識はしっかりしていると思う。我が家もいろいろな対策をしている。	防災危機管理室	防災・減災施設整備事業	内海地区における2次避難所は、海拔が高い施設や、海拔が高くなくても津波浸水エリア外であるなど、他の地区と比べても避難可能容量は少なくありません。今後も継続して2次避難所や浸水エリアについての周知・広報を推進していきます。
4	障害がある方や高齢者は津波到達までは時間があるので、発災後いち早く近隣のサポート受け皆で逃げる。町は避難所の充実を計ること。避難経路の整備。	防災危機管理室	災害対策事業費	障害がある方や高齢の方については、「災害時要配慮者支援制度」により避難時の支援などの対策を行っていますが、災害時の実効性などに課題があるため、地域の方々のご協力のもと改善策を検討していきます。避難所及び避難路の整備についても、自主防災会を始めとした地域の方々と連携し、改善に努めます。
		建設課	農業用施設維持管理費 道路橋りょう維持補修事業費	避難経路の整備としては、単独土地改良事業（県民のいのちを守る緊急減災事業）にて、一時避難場所へ続く道路整備を順次を行っています。また、橋りょう長寿命化に合わせ、主要道路に架かる橋りょうの耐震化を図っています。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-1	まちと命を守る防災			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
5	避難通路に指定された道路の整備、古屋の倒壊が危惧される。外国語の津波避難標識、道路案内板設置。	防災危機管理室	災害対策事業費	避難場所等の案内板について外国語の標記はありませんが、ピクトグラムを活用し外国人でも理解しやすいような表示としています。
		まちづくり推進室	特定空家等対策事業	自主防災会津波避難路整備事業補助金(上限10万円) 草刈りなどの避難路整備(維持管理)については、区(自主防災会)にお願いしています。 家屋の倒壊については、耐震改修補助金や、特定空家等対策支援事業補助金の制度があります。
		建設課	農業用施設維持管理費 道路橋りょう維持補修事業費	避難経路の整備としては、単独土地改良事業(県民のいのちを守る緊急減災事業)にて、一時避難場所へ続く道路整備を順次を行っています。 また、橋りょう長寿命化に合わせ、主要道路に架かる橋りょうの耐震化を図っています。
6	巨大な津波が来たら、南知多町はほぼ沈むと思います。地盤も緩く、海拔が低い所に住んでいる人がほとんどです。高台の避難所で生活できる施設等がもっと必要ですし、高齢者が多いので、避難すら困難ではないかと思っています。	防災危機管理室	災害対策事業費	愛知県が公表している被害予測では、津波による浸水面積で最大で416haとされ、町域の約11%です。 また、町では独自に、陸地に津波が到達するまで32分と計算していますので、時間内に避難場所に避難ができるよう、避難場所の新設、避難路整備(自主防災会への補助金)のハード整備と、家具転倒防止促進、健康推進等のソフト対策を進めています。
		建設課	農業用施設維持管理費 道路橋りょう維持補修事業費	避難経路の整備としては、単独土地改良事業(県民のいのちを守る緊急減災事業)にて、一時避難場所へ続く道路整備を順次を行っています。 また、橋りょう長寿命化に合わせ、主要道路に架かる橋りょうの耐震化を図っています。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-1	まちと命を守る防災			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
7	<p>保育園では保護者会が災害時用に全園児分のペットボトルの水を少量購入しているが、どこまでを町民側が負担するのか。そして行政が用意している備蓄分は十分なのか。災害時に避難所で使用するプライバシーが守られるテントなどの備蓄は十分にあるのか。避難所における授乳室の設置は乳幼児の災害時生存率や健康に大きく影響する。近年は液体ミルクが普及したが災害時に取り扱いが難しい。そういうノウハウを各避難所指定施設で情報共有できているか。</p>	防災危機管理室	災害対策事業費	<p>住民の方には、自助として最低3日分できれば1週間分の備蓄をお願いします。 町の備蓄は、3日分(5食)確保しており、4日目以降は支援物資や、協定締結先の支援によります。 また、避難所用備品としてプライベートルーム500台、一人用テント200台を備蓄しており、協定締結による支援もありますが、不足すると予想されますので、備蓄計画を改定し、必要な備蓄物資を備蓄するよう努めます。 なお、液体ミルクは備蓄しておらず、粉ミルクを備蓄していますが、避難所の運営訓練等を実施し職員や自主防災会等への情報共有に努めます。</p>
9	<p>必ず地震や、津波はくるからその後の避難所で困らないようにインフラの早期の復旧などをできるようにしてほしい。</p>	防災危機管理室 建設課		<p>関係事業者と災害時の復旧体制などについて協定を締結し、早期の復旧に備えています。</p>

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-2	つながりを活かした交通安全と防犯			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	近隣は空き巣が多いが、年配のご近所さんや同世代家族が大概いるので地域の目があって良い。さらに防犯を考えるならば、防犯カメラ普及に補助金を充ててもらえると犯罪発生時にどこかの防犯カメラには撮られているかも。	防災危機管理室	防犯対策費	令和3年9月1日より、家庭用防犯カメラを設置する家庭に対し、補助対象事業の2分の1(上限10,000円)とした補助を実施しています。
2	無償の交通指導員のボランティアを広く募集して子供の安全に目を配ってほしい。	防災危機管理室	交通指導員設置費等	現在、子どもの登下校の際には、3人の交通指導員による交通安全指導や、スクールガードによる見守り活動を実施しております。また、交通安全協会や老人クラブ連合会など町内各団体等に交通立番への参加していただき、地域の交通安全のため協力をしていただいております。
3	南知多町を特区に指定又は独立し、高齢者の事故を無くす為にカーシェアリングを解禁すべきだと思います。…① 防犯は各家に防犯カメラの設置を進めるとよい。…②	防災危機管理室	交通安全推進費 防犯対策費	令和3年9月1日より、家庭用防犯カメラを設置する家庭に対し、補助対象事業の2分の1(上限10,000円)とした補助の実施を予定しております。
		まちづくり推進室	公共交通対策事業費	現行法規の中で、民間(個人間)のカーシェアリングは可能です。高齢者の交通事故を無くすために、利便性の高い公共交通の検討を進めます。
4	老人の病院や買い物などの交通手段を町が保障すれば、免許書返上も進み、交通事故も減ると思う。	防災危機管理室	交通安全推進費	高齢者について、将来に渡る交通手段を保障するものではありませんが、運転免許証自主返納支援事業として、運転免許証を返納した方に対し、海っこバス及び知多バスの1日乗車券12枚(6000円分)を支援しております。
5	安全登校のために、横断歩道に毎日、父兄や地域組織の役員さんが見守り誘導して下さる。毎日であり大変な負担である。篠島にも交通指導員の配置を希望します。	防災危機管理室	交通指導員設置費	篠島への交通指導員の配置は、人材の配置を始め検討する課題がありますので、今後なお検討してまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-2	つながりを活かした交通安全と防犯			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
6	町内の循環バス増やしてほしい。乗り合いやタクシーとか。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	現在、海っ子バスの運行のために年間1億円近い金額を町で負担しており、これ以上バスの本数を増やすことは難しい状況にあります。今後は、限られた予算の中で利便性を向上させるためにデマンド型のバスなども検討していきます。
7	犯罪発生件数が少ないならば、逆にそれをもっとアピールしては？安心安全なまち＝南知多のイメージを高めることで町民がそれを誇りに思えるようになれば、自然と意識も高まるのでは…たぶん。	防災危機管理室	防犯対策費	「安全なまち」をアピールすることが、防犯の啓発に有効か検討し、効果的な啓発ができるよう努めます。また、安全なまちというプラス要素をまちづくりに活かしていきたいと思えます。
8	まずはあいさつ。	社会教育課		あいさつ運動の一環として、毎月0のつく日に広報車巡回と立哨活動を実施しております。
9	施錠にたいする意識は低い地域だと思う。安全な町であるという意識が高い。	防災危機管理室	防犯対策費	本町におきましても住宅施錠率の低さを懸念しており、令和2年度より「カギかけ」の徹底を呼び掛ける啓発チラシを作成し、町内回覧配布対象世帯に全戸配布を実施しております。また、春、夏、秋、年末の年4回、街頭啓発として安全なまちづくりキャンペーンを実施し「カギかけ」について呼び掛けるほか、広報紙への掲載、町公式HPでの啓発、ケーブルテレビによる情報発信など各種啓発を実施しております。さらに、警察、自主防犯団体との共同による防犯パトロール車を実施し、「カギかけ」を啓発しております。今後も、啓発活動を推進することで、町民の防犯意識の高揚を目指します。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-2	つながりを活かした交通安全と防犯			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
10	空き家対策の重要性、防犯にも通じます。	まちづくり推進室		南知多町空家等対策計画に「所有者等による空家等の適切な管理を促進」「空家等及びその跡地で再利用できるものは利活用を促進」「地域住民に悪影響を及ぼす空家等への対策を促進」3つの基本方針を定め対策に取り組みます。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-3	資源を活かす土地利用			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	空き家が増えることは、治安も悪くなると思う。他方からの移住者や、活用したいと思ってくれる方への特典を考えたらどうでしょう(固定資産免除とか)。	まちづくり推進室	まちづくり推進事業費	現状では、移住者や空き家活用者に対し、特典はございませんが、空き家バンクを利用して移住・定住する方に対し、改修費補助、中古住宅購入補助などを実施しております。
2	週末田舎暮らし需要に応えるセカンドハウス(別荘ではなく)など、ピンポイントにターゲットを絞っての売り出し。その際購入者の税制面も優遇されるように取り計らうなどwinwinの関係になれるよう考慮する。	まちづくり推進室	まちづくり推進事業費	現状では、行政として公平性・平等性の観点から、対象者を絞り込んだ事業は実施しておりません。しかし、移住者や関係人口としてのセカンドハウス利用者のニーズ調査を行い、地域の活性化につながる有効な事業について、今後も検討を進めてまいります。
3	特定空き家になる前にどうするかを個人で決めておく。必要性をもっと理解してもらおう。情報発信が重要だと思います。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	現状では、危険な状態にある空き家を対象に指導を実施しておりますが、その他の空き家の所有者に対しても、直接啓発できるような体制を整備してまいります。また、空き家の活用モデルについても、先進自治体や民間企業の取り組みの情報を収集し、研究を進めてまいります。
4	居住できる基準を満たす空き家がなく、空き家バンクもしばらく物件をみかけない。土地も値上がり始めているからかめっきり空き家バンクで見ることが減った。時代の流れとして注目されている空き家バンクだから、もっと登録があっても良いようにおもうが、駐車場や、太陽光発電施設にされない保証はないので、その後の利用まで指定して欲しい。「家を建て住むこと」と。せめてある程度便利な内海だけでも下水道整備や新興住宅地整備、誘致などはできないか。デジタルインフラの整備もすすむといい。そうすると、子育て世代がとりあえず住みに来るのではないか。リモートワークができる家庭では魅力的な土地ではないだろうか。	まちづくり推進室	まちづくり推進事業費	空き家バンクについては、成約率が高く、ホームページに掲載した物件がすぐに制約してしまうため、慢性的に物件が不足しています。そのため、空き家バンクへの登録を促進するため、空き家所有者又は将来空き家を持つ可能性のある所有者に対して、納税通知書へのチラシの封入、広報誌への掲載、ホームページの掲載、利活用セミナーの開催など、各種啓発事業を実施しています。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-3	資源を活かす土地利用			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
5	人口増加は全国的にゼロサムゲームで難しいので住みやすい町にしたらどうか。宅地を整備し、景観のよい「～ヒルズ」のように。道路も整備する。	建設課	都市計画一般管理費	まちに魅力的なコンセプトの住宅分譲地があることはそのまちの魅力の一つだと思います。現在町内では利便性の高い国道沿いや区画整理の地域に空き地が目立っている状況もあり、これから先、人口減少が進む中でコンパクトなまちづくりを進めていく必要があると思います。地形や産業と密接に関係した既存の住宅地との共存を図りながらまとまったまちづくりをしていくか検討を進めていきます。
6	膨大な数の空き家や、空地の調査を町として本格的やって欲しい。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	空き家の実態調査につきましては、平成28年度に実施しており、それに合わせて所有者へのアンケートを実施しておりますので、結果につきましては、ホームページにて掲載した「南知多町空家等対策計画」の中で公表しておりますのでご確認ください。 空き地につきましても平成28年度に調査を実施しておりますが、こちらにつきましては、今後所有者不明土地への対応に合わせ調査結果の活用を検討してまいります。
7	空き家バンクの利用方法を多様化可能とし、リホーム費用の助成金を助成し、定住期間を設定し満了した借家人は、返済免除として定住者の定着をめざす。	まちづくり推進室	まちづくり推進事業費	空き家バンクでは、リホーム費用を助成するため、空き家バンク利用者に対し、対象経費の2分の1以内とし、10万円を限度とする「改修費補助」を実施しております。 また、10年以上の定住をおこなう者に対しては、対象経費の3分の2以内とし、30万円を限度とする「空き家対策総合支援事業補助(改修費補助)」も実施しております。 現状では、リホーム費用の返済免除となるような助成施策は実施しておりませんので、利用者のニーズを調査しつつ、その有効性について検討させていただきます。



町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-3	資源を活かす土地利用			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
8	隣家も空き家であり、地域の空洞化に対して危惧している。草刈りを自主的に行っているが、建物がいつまで耐えられるのか心配である。我が家も高齢化しており、10数年後には空き家になることが予想される。整理を始めてはいるが、不安は尽きない。内海地区は、新築家屋が多い方かと思うが、豊浜や師崎は過疎化が目立ち心配である。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	今後も人口減少により過疎化が進行し、空き家が増加することが予測されております。そのため、まずは、相続をどうするかなど、御自身が所有する建物をどのように管理していくか検討していただけるよう、今後も町より空き家の管理に関する情報発信を行ってまいります。
9	空き家が多くて通学路が心配。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	倒壊の恐れがあるなど、危険な状態にある空き家(特定空家等)の所有者や管理者に対し、町は法律と条例に基づいて対応するよう指導等を進めております。そのため、通学路沿いの危険な状態にある空き家につきましては、所有者や管理者に責任をもって対応していただくよう、今後も指導等実施してまいります。
10	リフォームなどの支援など色々あるのであれば島民の方に進めて教えて頂きたい。(補助)島外からも大事ですが、島民の方に補助制度などあれば。	建設課		空き家バンク利用者に対しては、リフォーム費用を助成するため、対象経費の2分の1以内とし、10万円を限度とする「改修費補助」を実施しておりますが、一般の住宅に対するリフォームの助成事業は現在ございません。その他の支援策といたしまして、耐震性のない住宅に対し、耐震改修費補助を実施しておりますのでリフォームに合わせ活用についてご検討いただきたいと思います。
11	家を建てたくても道路の規制で建てられないとか、従来の地域が活用できないのは過疎を助長している。	建設課		本町の多くの市街地が建築基準法や都市計画法など様々な法令により建築を制限されております。その一方で、再建築が可能な土地であっても空き家が増加するなど、土地利用が進んでいないことも問題となっております。そのため、既存市街地の土地利用の促進について対策を検討するとともに、土地利用におけるミスマッチを防ぐ施策についても検討を進めてまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-3	資源を活かす土地利用			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
12	空き家バンクに、紹介だけでなく、移住者むけのフォロー窓口があると良いと思う。	まちづくり推進室	地方創生推進事業費 (空き家・まちづくり推進事業)	現在、本町への移住を希望されている方や移住後の生活に不安を抱えている方に対して、地域の情報を提供する「空き家バンク相談員」を地元まちづくり協議会と連携して設置しております。 しかし、移住者の受け入れに関する総合的な窓口とまでは機能していないため、移住者のニーズを調査しつつ、窓口の整備について検討してまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-3	資源を活かす土地利用			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
13	空き家バンクだけでなく、耕作放棄された農地を農業利用で借りられるように農地バンクの取り組みも欲しい。	まちづくり推進室		農地の利用に関しても規制の緩和等、ハードルが高い部分がありますが、荒廃した農地も含めてその利用については検討していく必要がありますので、空き家バンクだけでなく農地等の担当課と連携を密にして課題の解決に当たっていきたいと考えています。
14	移住者支援は、住む家(空き家バンクの紹介)だけでなく、暮らしの困りごとへの相談や地域や関係機関と結びサポートするワンストップ窓口が必要だと思う。	まちづくり推進室	地方創生推進事業費(空き家・まちづくり推進事業)	現在、本町への移住を希望されている方や移住後の生活に不安を抱えている方に対して、地域の情報を提供する「空き家バンク相談員」を地元まちづくり協議会と連携して設置しております。しかし、移住者の受け入れに関する総合的な窓口とまでは機能していないため、移住者のニーズを調査しつつ、窓口の整備について検討してまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-3	資源を活かす土地利用			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
15	相続登記の促進。相続人が不明な空き家を町が処分できる制度をつくる。建て替えを前提に安価で売るなど。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	倒壊の恐れがあるなど、危険な状態にある空き家(特定空家等)が相続放棄された場合については、行政による代執行を実施することは可能ではありますが、手続きにとても時間を要するだけでなく、代執行に要した費用を回収する見込みがないなどの課題があるため、現状では実施することができておりません。そのため、そのような空き家が今後増えないよう、まずは、相続をどうするかなど、御自身が所有する建物をどのように管理していくか検討していただけるよう、今後も町より空き家の管理に関する情報発信を行ってまいります。
16	人口の減少の、歯止めがかかる対策が必要で、結婚して、住みたくても、南知多町には、あまりなく、町外へ出る人が多くなる原因は、交通の便・子供の学校の通学の事情・土地が高くて買えない、新築も自分では資金もない、といった事情も多々あるのではと思います。まずは、住み続けられる環境のある、地域作りが必修だと思います。取り分け通勤のための経費がかかる、原因の解消の基本構築が優先される、ことが重要だと思います。空き家を、増やさない為にも。	まちづくり推進室	地方創生推進事業費(空き家・まちづくり推進事業)	移住・定住に関する様々なニーズを調査しつつ、今後も住み続けられるまちづくりに必要な要素について検討を進め、各種移住定住施策に反映してまいります。
17	今後も増加するであろう空き家問題、特定空き家への対応策について官民共創の視点で取り組みたい	まちづくり推進室	地方創生推進事業費(空き家・まちづくり推進事業)	法で定められた特定空家等と呼ばれる管理不全な状態にある空き家については、年々増加しており、行政だけで解決することは極めて困難です。そのため、行政と民間が協力することによる「官民共創」の視点は今後不可欠であり、本町としても様々な民間事業者と連携した取り組みを推進してまいります。
18	土地の価値の急減のなか、どう土地を使っていくか、皆で考えていくべきだと思います。	まちづくり推進室	まちづくり推進事業費	町内で増加し続ける空き家や空き地については、個別にとらえるだけでなく、「ランドバンク」として、集約や分譲など、より利用しやすくなるよう土地を整備することも今後必要になると考えます。そのため、先進自治体の事例を研究し、本町に適した施策についても検討を進めてまいります。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-4	安心な暮らしを支えるインフラ			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	道路、街灯、道の両サイドなど美化して頂きたい。木・草など生い茂っていて凄く危ない。夜街灯も見ずらいしついていない。	建設課	土木施設維持管理費	道路沿いの草木の対応は、現在、道路施設維持管理費にて限られた予算の中、幹線道路を中心に清掃を実施しておりますが、年1回実施となっており、満足する対応となっていない現状です。 今後も、地域の皆さまのボランティア協力を得ながら、安全な道路管理に努めてまいります。
2	篠島では集落道路での車両による島内一周がまだ未完成である。災害時や道路陥没等があれば通行不能となりえるので、早期に長浜地区の道路工事の推進を願う。	建設課		篠島長浜地区における道路整備につきましては、現在、愛知県による漁港整備(漁港臨港道路)として事業の進捗を図っているところです。
3	インフラと”デザイン”を両立してほしい。無機質なインフラ整備はやめてほしい。行政と施工者が南知多の観光地としての共通意識を持てるよう、行政側から多少の遊び感覚を持ってでもいいので働きかけてほしい。	企画財政課		令和3年度に「公共施設等総合管理計画」の見直しを実施し、公共施設マネジメントについて基本的な方向性を定めていきます。この総合管理計画の中で、ユニバーサルデザインの推進について定め、進めてまいります。
4	地主が住んでいない土地が増えて、管理されず住んでいる人の負担や迷惑感が増している。解決策は①土地を持つ人は管理が必至で、しない場合は管理費を徴収または請求し、草刈り費等に回す。②地元住民がボランティアで町をきれいにしようと思ひ意識を高める等。山を削って太陽光の町にして欲しくないが、平地を町が買って太陽光等利益確保し、それで山も買って、その整備費に回す等。	建設課 まちづくり推進室		・土地の管理は所有者の責任と考えます。所有者不明の土地が増加しないよう国県とともに対応を進めていきます。 ・土地を町が買い取るランドバンクについては移住や定住の促進策と連携して実施できるよう、今後検討を進めます。
環境課			自然公園法等の関係法令やガイドラインに沿ったものとなるよう、事業者に対し指導しています。	
5	海岸のごみ対策。①災害による流木やごみ。②観光客や釣り客へのごみ処理の徹底などを進めてください。	産業振興課		海岸のごみ対策については産業振興課、建設課、環境課等が連携してその処理をおこなっております。なお、観光客や釣り客へのごみの持ち帰りについても啓発をしておりますが、今後も啓発やごみ処理を含めて各課連携して実施いたします。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-4	安心な暮らしを支えるインフラ			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
8	地域のものに勝手に手をつけてはいけないと思って困る場面が多いです。何が良くて何がダメなのか、広報に書いてあるとわかりやすい。	総務課		多種多様化した「地域のもの」について、まずは、お気軽に役場へご相談ください。
9	海岸のゴミもひどいから、ゴミゼロ運動だけでは足りない。もっと、機会を増やし、その参加者には、ゴミ袋の配布があったりとお得があって参加を募ったり、観光客にゴミを捨てていかないように学校でポスター作成を子どもたちにしてもらおう働きかけをしたり、町全体が美しくクリーンで住んでみたい町になると良いと思う。	環境課		内海、山海、篠島、日間賀島海岸は、定期的に漂着物(ごみ)の回収を実施しています。ポラテア活動でのごみ拾いに対しては、ゴミ袋の配付を行っています。観光客対応の看板設置を検討しています。学校に対しては、ごみのリサイクルなどを啓発する3Rポスターコンクールを案内しています。学校によっては、海岸清掃を実施しています。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-5	暮らしを支える地域公共交通				
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状	
1	海っ子バスの対応が悪い。島への物を運ぶ際、停めるところがない為不便。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	師崎港観光センターのバス停留所につきましては、バス優先となっております。バスの適切な運行にご協力ください。	
2	バスは、船との時刻表を調整して欲しい。船、特に学生は島に高校がないので無料とするか、終便をもう少し遅くして欲しい。未来ある子どもたちが、住んでいる環境で何かを犠牲にするのはいかなものか。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	バスのダイヤは、内海駅、河和駅での電車との乗り継ぎを考えて組んでおります。航路については、関係各位と連携を取りつつ検討してまいります。	
3	難しい問題です。人口を増やすか、時間帯で使う車両(海っ子バス)を変えてコストダウンかそして配車を増やす。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	海っ子バスの車両につきましては、車両の導入費用、運用コストなど含め今後検討してまいります。	
4	島民の本土への通学、買い物、通院など、現在の回数券を増やすこと。定期への補助の増額を行うこと。(町を離れていく要員の一つにもなっている)。11.名鉄海上観光船の船賃が島民には大きな生活出費の負担である。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	現在の島民に対する補助券につきましては、愛知県と共同で行っている事業ですので、今後も県と協議ををして増額を求めています。	
5	役場や子育て支援施設にアクセスしやすい公共バスがあればいいのに。内海から役場の直行便がない。子育て支援センターは僻地。電子マネー使いたい。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	現在、内海地区から役場などへは乗継が必要ですが、乗継なしで役場まで来られるような路線などを今後検討してまいります。	
6	生活航路(観光船)料金が安い。補助の券も全然足りていない。どういう割合で割引券を出しているのか教えて頂きたい。必要な人、要らない人アンケートなどをとったりしてはどうでしょうか。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	現在、大人16枚、小人14枚の補助券を出しています。島に住所のある方に一律でお配りしております。愛知県と共同で行っている事業ですので、今後も県と協議ををして増額を求めています。	
7	海っ子バスを小型化して本数、ルートを増やしてほしい。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	海っ子バスの車両につきましては、車両の導入費用、運用コストなど含め今後検討してまいります。また、ルートに関しても今後検討してまいります。	
9	鉄道駅の有無がこれほど大切であることを、過去の指導者たちは気が付かなかったのだろうか。内海駅があることで、内海地区は恵まれている。積極的に公共交通機関を利用している。バスも停留場が増え、利用しやすくなった。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	町内唯一の鉄道駅である内海駅の利用者を増やすために、バスの基点を内海駅にシフトすることも含め今後検討してまいります。	
12	バスの利用者が少ないとは言え、時間帯により1時間に1本しかない、非常に不便だと思います。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	現在、海っ子バスの運行のために年間1億円近い金額を町で負担しており、これ以上バスの本数を増やすことは難しい状況にあります。今後は、限られた予算の中で利便性を向上させるためにデマンド型のバスなども検討してまいります。	

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-5	暮らしを支える地域公共交通			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
13	高校生の通学圏を考慮した交通手段を確立しないと、転出したくなる。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	朝の通学・通勤などの時間帯のダイヤなどをさらに利用しやすいように検討してまいります。
14	公共施設の再編と同時に交通網(路線バス、海上交通)の見直しを同時に検討したい。町の玄関口、内海駅を中心に。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	再編に合わせた路線の見直しをするとともに、町内唯一の鉄道駅である内海駅の利用者を増やすために、バスの基点を内海駅にシフトすることも含め今後検討してまいります。



町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
3	地域の自主的な町づくり。町民が活用できる広場づくりなどの運動と町の支援が必要です。また、従来からの継続事業の予算増(R3年は減額されたものもある)進めてください。	まちづくり推進室	地方創生推進事業費(空き家・まちづくり推進事業)	本町では、7つのまちづくり団体が補助金を受けて地域の自主的な町づくりを推進しております。今後も各団体の自主的な活動を支援していきます。
4	役場職員が男女共同参画の研修を受けて欲しい。そして女性職員がもっと活躍できるよう、家庭の負担が大きい職員でも活躍できる働き方改革・意識改革を、役場から始めて欲しい。あらゆる会議、委員会、意思決定できる役職においても、女性の割合を増やすための取り組みをして欲しい。	総務課	職員研修費	人事担当職員は、男女共同参画や女性活躍推進の研修を受講しています。今後は、その他の職員についても研修受講を推進していきます。また、女性職員を多様なポストに積極的に配置し、女性管理職の割合を増やしていきます。
5	移住者に対して、地域との関わりが強制的なものに感じられないように気を配ってほしい。あくまで緩い付き合いで、またそれを尊重する。ギブアンドテイクが基本だがギブギブギブアンドテイクくらいの意識が今どきはちょうどいいらしい。	まちづくり推進室		本町が「選ばれる理由があるまち」になれるよう、地域の特性に応じた移住の在り方について、住民や関係する団体との連携を図りながら検討を進めます。また、移住交流、空家等対策総合窓口の設置、移住者コミュニティの支援について進めてまいります。
6	流行りの田舎暮らしの注意点でもある、地域行事が多いところは避けてなっています。最最小限としたいです。	まちづくり推進室		本町が「選ばれる理由があるまち」になれるよう、地域の特性に応じた移住の在り方について、住民や関係する団体との連携を図りながら検討を進めます。
10	自治振興費が何に使われているのかを、その地区の住民は分かっているか？	総務課		自治振興費の内容は、区長報酬と地区活動助成となっています。そのうち地区活動助成費については各地区が実施する町が行う事務、事業への協力に要する経費、区における産業、教育文化の振興、生活環境の整備等、地域住民の福祉増進に寄与する事務等に対し町が助成を行うものです。その地区活動助成費の用途については、各地区の総会において予算(事業計画)や決算(事業実績)の承認(報告)が行われています。
11	区、まちづくり、自主防災などなど乱立した組織の再編成が必要と考える。地域にどれだけの組織があるか把握することから実施してはどうか。	企画財政課(事務局回答)		行財政マネジメントにおいて、町民公益活動等の把握に努めています。

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-7	心と体安らぐ自然・住環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>中小の事業者エコレジ袋導入支援をお願いしたい。住民にもも意識を高めてもらいたい。</p>	環境課		<p>レジ袋の有料化は、容器包装がごみになることを減らすため実施されました。レジ袋は商品の購入者が負担するものであり、エコレジ袋であっても導入支援は予定していません。住民に対しては、環境問題を意識し、取り組めるよう啓発に努めます。</p>
2	<p>町内の公園やハイキングコースに案内板の設置や整備を進めてください。(美浜町はよくやっています)。</p>	まちづくり推進室		<p>道路や街並みに看板を始めとした案内板を設置することは街の景観や危険回避のための管理にも直結する問題であることから即答はできませんが、地域のまちづくり協議会が地域の魅力発信のため看板を含めた散策路の整備を始めとした取組をおこなっており、町のパンフレット作成時において散策ルートの設置や休憩場所の設置(飲食店やお土産物さんに協力を依頼)を検討いたします。</p>
3	<p>緑や海に囲まれてるだけで、気軽に行ける緑地や磯がない。遊べる整備された里山もない。持ち主が手放したがって、かつ、アクセスの良い里山、林、放棄地があれば、整備し、町の公園として利用できないか。</p>	建設課		<p>公園につきましては、人口動向や財政の長期的な見通しを考慮しながら、整備を図ることとしてます。公園整備には、取得費や整備費のほか、設置後、維持管理のための費用が必要となります。また、維持管理にあたっては地元地区などの協力が必要となるなど、多くの課題があるため、慎重に検討を行ってまいります。</p>
4	<p>前のページにも書いた通り、道路、街灯、道の両サイドの木・草が生い茂っていて危ない。街灯見えずらい、ついていない。道路ガタガタ。観光客のマナーが悪い為ごみが減らない。</p>			<p>道路沿いの草木の対応は、現在、道路施設維持管理費にて限られた予算の中、幹線道路を中心に清掃を実施しておりますが、年1回実施となっており、満足する対応となっていない現状です。 今後も、地域の皆さまのボランティア協力を得ながら、安全な道路管理に努めてまいります。</p>

町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-7	心と体安らぐ自然・住環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
5	竹藪が広がりすぎて、道路に倒れてきている。整備の促進と竹の有効活用に力をいれてほしい。	産業振興課		竹の利用については、従来からの竹炭や竹酢液としての利用のほか、成分抽出などの新たな利用方法が研究・開発されており、マテリアルとしての竹の利用が大いに期待されています。しかし、事業を継続的に行うためには、広い土地及びその適正な管理が必要であり、南知多町の竹林の多くは個人所有で面積も狭小であることから、現状では難しいと思われれます。
10	もっと、海岸などの観光場所をきれいにクリーンアップすると良い！住民に参加してやってもらう機会をゴミゼロ以外に年に何回か行ったりして、代わりに、参加者には、参加特典があったり、観光客にゴミを捨てていけないようなポスターがあったり、学校の子どもたちを巻き込んでもっと行い、子どもたちの意識にゴミをなるべく出さない社会が思い描けるようになってほしい。	産業振興課		海水浴場などの海岸では企業CSR活動やその地を利用している団体さん、地元の皆さんなどにより清掃活動が定期的実施されています。また、篠島地区では町内のどこよりも早くマイクロプラスチック問題を身近な問題として取り上げ、一定の成果もあげています。海岸の清掃や自宅周辺の清掃に関しましても、皆様のご協力をお願いいたします。
		環境課	海岸漂着物等地域対策推進事業、ほか	内海、山海、篠島、日間賀島海岸は、定期的に漂着物(ごみ)の回収を実施しています。ボランティア活動でのごみ拾いに対しては、ごみ袋の配付を行っています。観光客対応の看板設置を検討しています。学校に対しては、ごみのリサイクルなどを啓発する3Rポスターコンクールを案内しています。学校によっては、海岸清掃を実施しています。
11	プラスチックゴミによる海洋汚染や二酸化炭素排出などに対する対策を小さな町でも本気で考えるべき。焼却場をなくしている町もある。持続可能な地球環境についての発信をしてほしい。	環境課	海岸漂着物等地域対策推進事業、ほか	南知多町では、プラスチックごみを含めた海岸漂着物の回収を定期的実施しています。ごみ焼却は、近隣市町と一緒に最新式の施設を建設しており、二酸化炭素排出も考慮した施設となります。町として、環境に対する発信は検討します。
12	どうしたらゴミが減るのかを町民から意見を募集して、フィードバックする。小学生に分別を知ってもらい、家族に話してもらう。	環境課		実施に向けて検討します。